

FREQROL-A500 (L) シリーズから FREQROL-A800
シリーズへの置換え資料

置換えに関する寸法、結線、パラメータ、オプションについて次頁以降に記します。

1. 置換え用インバータ

FREQROL-A800 では、本体仕様として FM タイプと CA タイプがあります。

国内仕様の FREQROL-A500(L) シリーズを置換える場合、FM タイプ (FREQROL-A8□0-□□K-1) を選択してください。

2. 寸法

FREQROL-A500(L) シリーズから FREQROL-A800 シリーズへ置き換える場合、一部取付け寸法が異なる機種があります。

外形寸法図を参照して取付け穴を空け直すか、下表の取付け互換アタッチメントを使用してください。

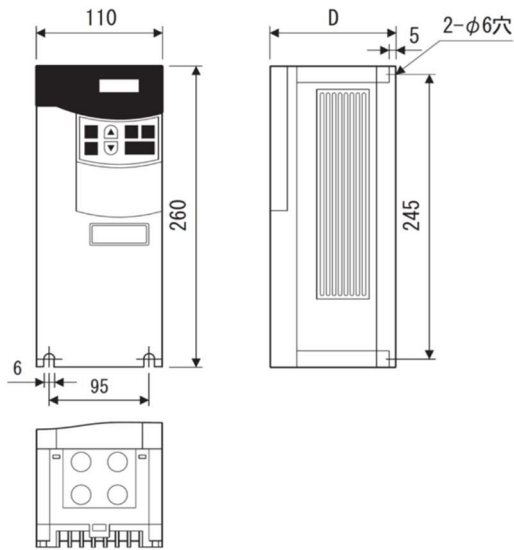
【インバータ単体の場合】

既設インバータ	置換えインバータ	取付け寸法・取付け互換アタッチメント
FR-A520-0.4K	FR-A820-0.4K	同一寸法
FR-A520-0.75K	FR-A820-0.75K	同一寸法
FR-A520-1.5K	FR-A820-1.5K	同一寸法
FR-A520-2.2K	FR-A820-2.2K	同一寸法
FR-A520-3.7K	FR-A820-3.7K	同一寸法
FR-A520-5.5K	FR-A820-5.5K	同一寸法
FR-A520-7.5K	FR-A820-7.5K	同一寸法
FR-A520-11K	FR-A820-11K	同一寸法
FR-A520-15K	FR-A820-15K	同一寸法
FR-A520-18.5K	FR-A820-18.5K	同一寸法
FR-A520-22K	FR-A820-22K	同一寸法
FR-A520-30K	FR-A820-30K	同一寸法
FR-A520-37K	FR-A820-37K	同一寸法
FR-A520-45K	FR-A820-45K	同一寸法
FR-A520-55K	FR-A820-55K	同一寸法
FR-A520L-75K	FR-A820-75K	同一寸法
FR-A520L-90K	FR-A820-90K	同一寸法
FR-A540-0.4K	FR-A840-0.4K	同一寸法
FR-A540-0.75K	FR-A840-0.75K	同一寸法
FR-A540-1.5K	FR-A840-1.5K	同一寸法
FR-A540-2.2K	FR-A840-2.2K	同一寸法
FR-A540-3.7K	FR-A840-3.7K	同一寸法
FR-A540-5.5K	FR-A840-5.5K	同一寸法
FR-A540-7.5K	FR-A840-7.5K	同一寸法
FR-A540-11K	FR-A840-11K	FR-AAT24*
FR-A540-15K	FR-A840-15K	FR-AAT24*
FR-A540-18.5K	FR-A840-18.5K	同一寸法
FR-A540-22K	FR-A840-22K	同一寸法
FR-A540-30K	FR-A840-30K	同一寸法
FR-A540-37K	FR-A840-37K	同一寸法
FR-A540-45K	FR-A840-45K	同一寸法
FR-A540-55K	FR-A840-55K	同一寸法
FR-A540L-75K	FR-A840-75K	寸法異なる
FR-A540L-90K	FR-A840-90K	寸法異なる
FR-A540L-110K	FR-A840-110K	寸法異なる
FR-A540L-132K	FR-A840-132K	寸法異なる
FR-A540L-160K	FR-A840-160K	同一寸法
FR-A540L-220K	FR-A840-220K	同一寸法
FR-A540L-280K	FR-A840-280K	寸法異なる

*：取付の際は長さのあったビスを準備してください。

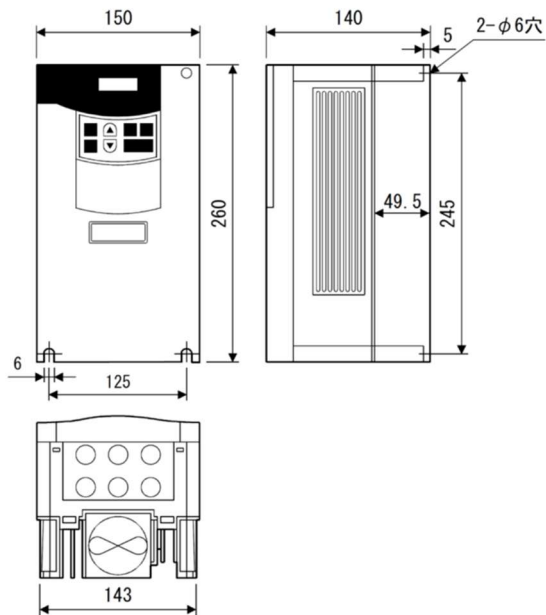
外形寸法図 (単位 : mm)

■FR-A520-0.4K,0.75K

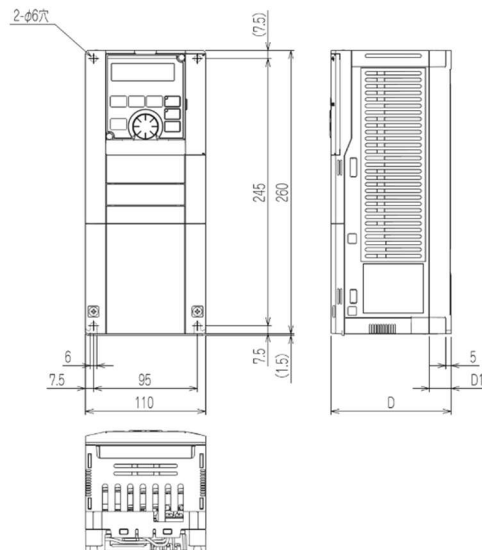


インバータ形名	D
FR-A520-0.4K	110
FR-A520-0.75K	125

■FR-A520-1.5K,2.2K,3.7K

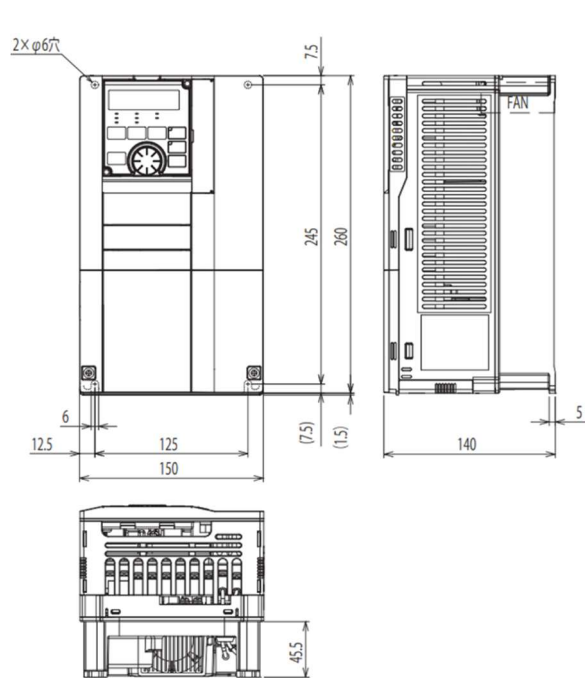


■FR-A820-0.4K,0.75K

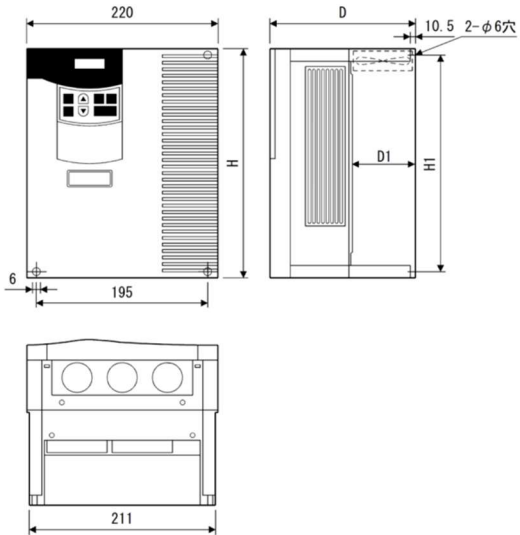


インバータ形名	D	D1
FR-A820-0.4K	110	20
FR-A820-0.75K	125	35

■FR-A820-1.5K,2.2K,3.7K

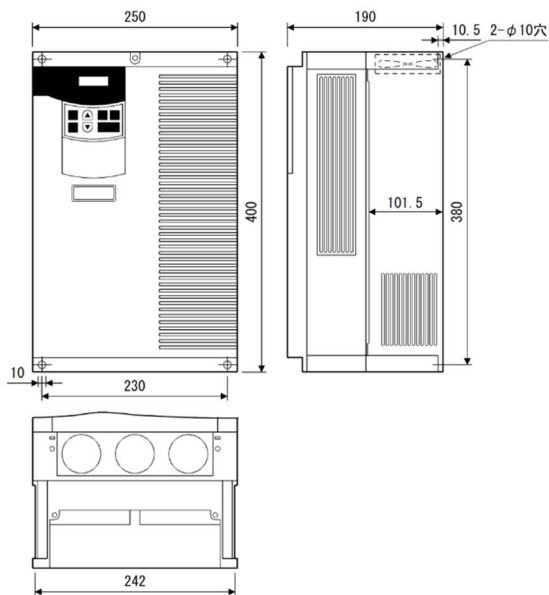


■FR-A520-5.5K,7.5K,11K

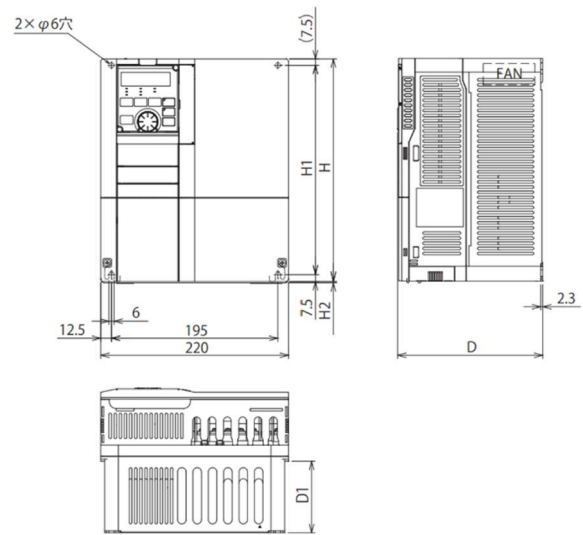


インバータ形名	H	H1	D	D1
FR-A520-5.5K, 7.5K	260	245	170	84
FR-A520-11K	300	285	190	101.5

■FR-A520-15K,18.5K,22K

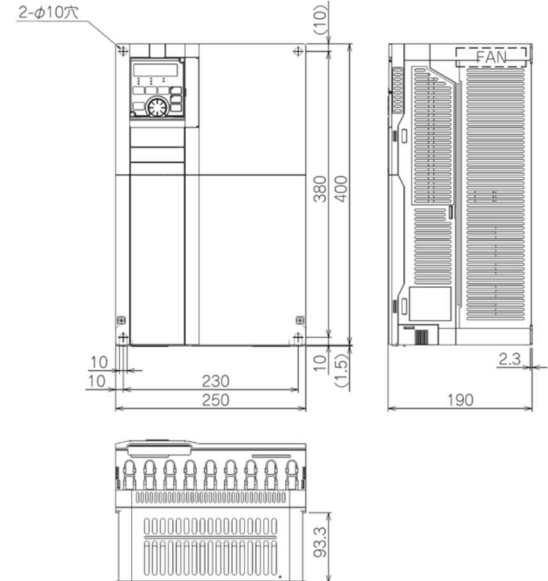


■FR-A820-5.5K,7.5K,11K

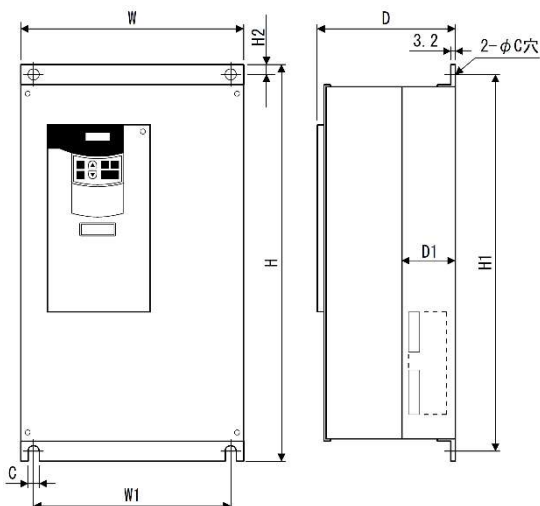


インバータ形名	H	H1	H2	D	D1
FR-A820-5.5K, 7.5K	260	245	1.5	170	84
FR-A820-11K	300	285	3	190	101.5

■FR-A820-15K,18.5K,22K



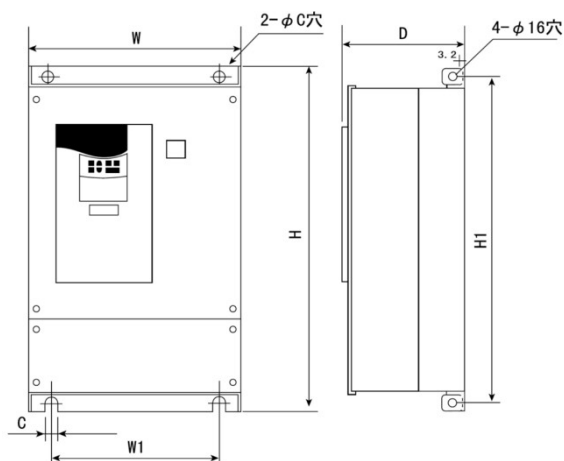
■FR-A520-30K,37K,45K,55K



インバータ形名	W	W1	H	H1	H2
FR-A520-30K	340	270	550	530	10
FR-A520-37K, 45K	450	380	550	525	15
FR-A520-55K	480	410	700	675	15

インバータ形名	D	D1	C
FR-A520-30K	195	71.5	10
FR-A520-37K, 45K	250	154	12
FR-A520-55K	250	154	12

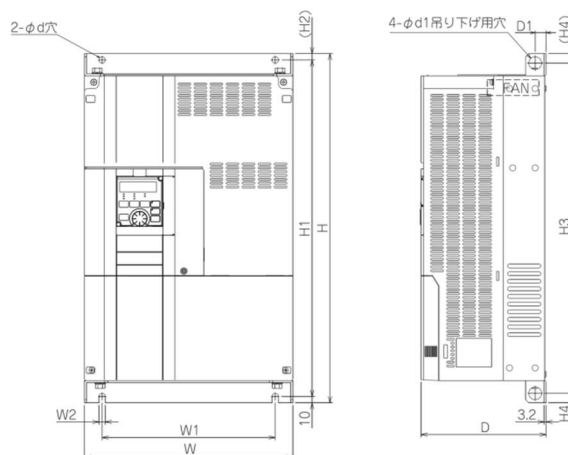
■FR-A520L-75K,90K



インバータ形名	W	W1	H	H1	D
FR-A520L-75K, 90K	480	400	740	714	360

インバータ形名	C
FR-A520L-75K, 90K	10

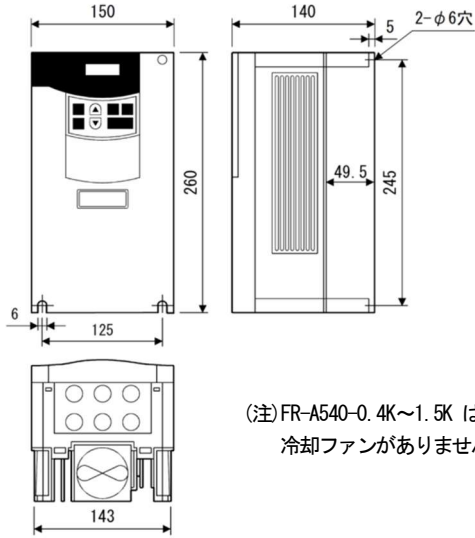
■FR-A820-30K,37K,45K,55K,75K,90K



インバータ形名	W	W1	W2	H	H1	H2
FR-A820-30K	325	270	10	550	530	10
FR-A820-37K, 45K	435	380	12	550	525	15
FR-A820-55K	465	410	12	700	675	15
FR-A820-75K, 90K	465	400	12	740	715	15

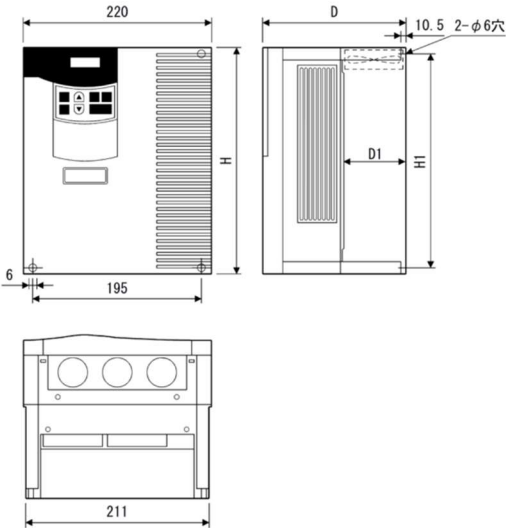
インバータ形名	H3	H4	d	d1	D	D1
FR-A820-30K	520	15	10	20	195	17
FR-A820-37K, 45K	514	18	12	25	250	24
FR-A820-55K	664	18	12	25	250	22
FR-A820-75K, 90K	704	18	12	24	360	22

■FR-A540-0.4K,0.75K,1.5K,2.2K,3.7K



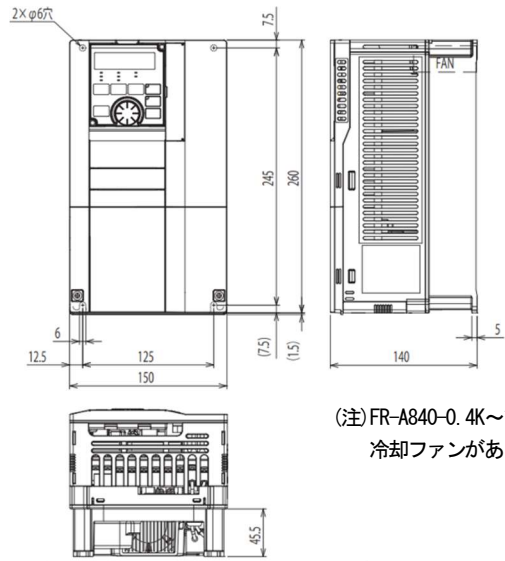
(注)FR-A540-0.4K~1.5K は
冷却ファンがありません。

■FR-A540-5.5K,7.5K



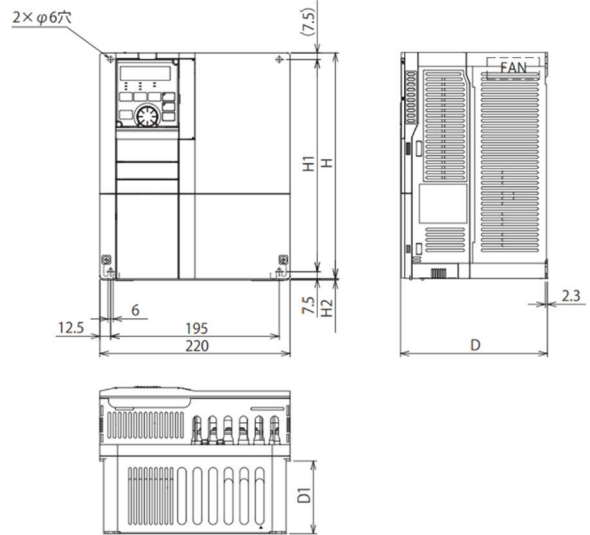
インバータ形名	H	H1	D	D1
FR-A540-5.5K, 7.5K	260	245	170	84

■FR-A840-0.4K,0.75K,1.5K,2.2K,3.7K



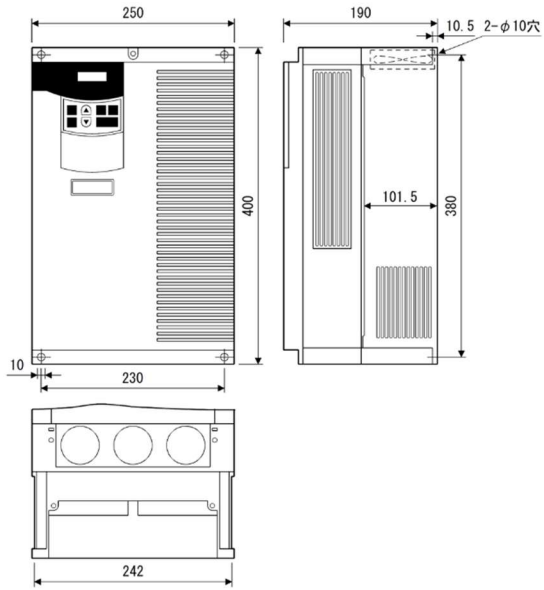
(注)FR-A840-0.4K~1.5K は
冷却ファンがありません。

■FR-A840-5.5K,7.5K

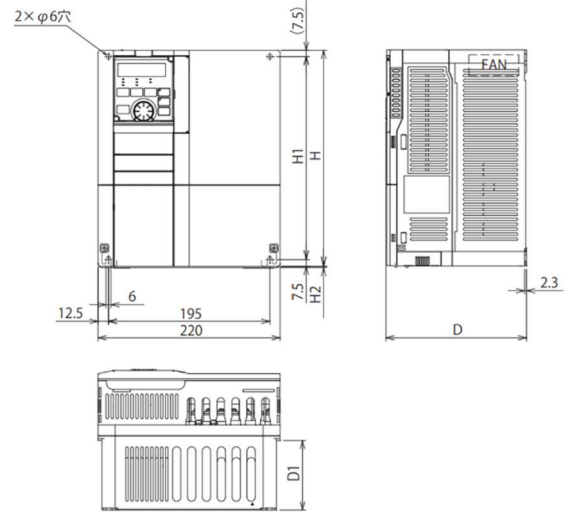


インバータ形名	H	H1	H2	D	D1
FR-A840-5.5K, 7.5K	260	245	1.5	170	84

■FR-A540-11K,15K,18.5K,22K

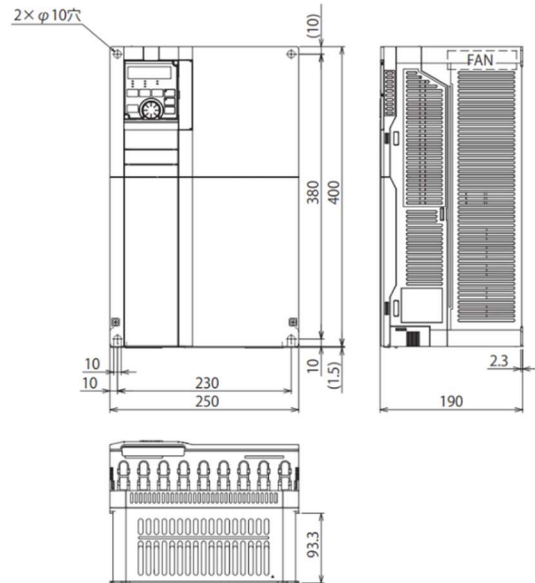


■FR-A840-11K,15K

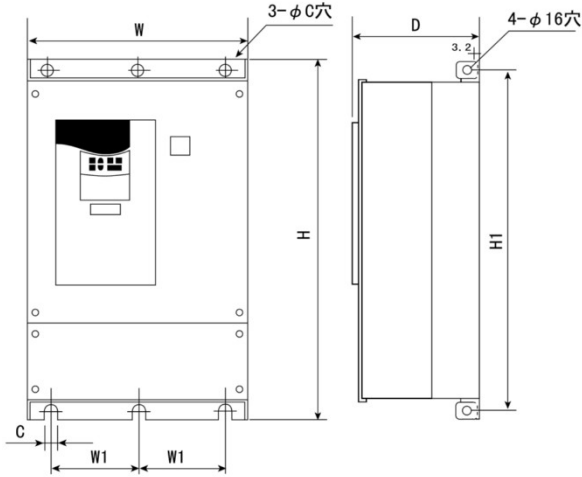


インバータ形名	H	H1	H2	D	D1
FR-A840-11K, 15K	300	285	3	190	101.5

■FR-A840-18.5K,22K



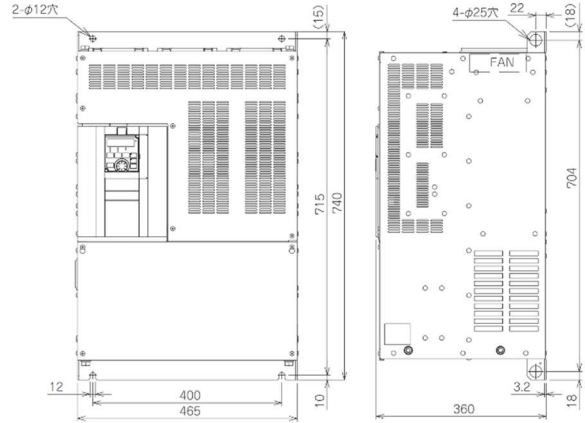
■FR-A540L-132K,160K,220K,280K



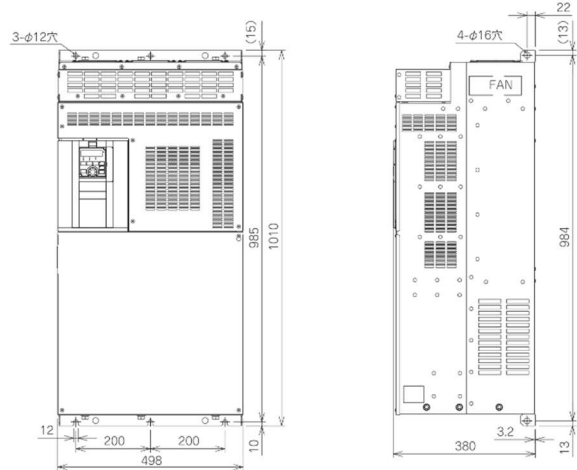
インバータ形名	W	W1	H	H1
FR-A540L-132K, 160K	498	200	1010	984
FR-A540L-220K	680	300	1010	984
FR-A540L-280K	790	315	1330	1300

インバータ形名	D	C
FR-A540L-132K, 160K	380	10
FR-A540L-220K	380	10
FR-A540L-280K	440	12

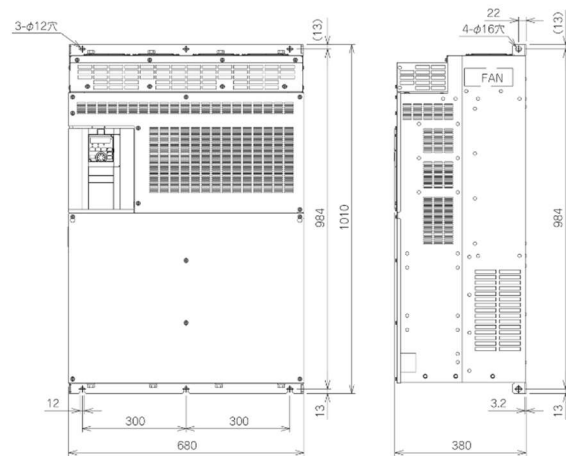
■FR-A840-132K



■FR-A840-160K,185K



■FR-A840-220K,250K,280K



3. 結線

基本的に端子名称が同じなので、名称にあわせて接続してください。

種類		A500(L) 端子名称	A800 対応端子名称
主回路		R, S, T	R/L 1, S/L 2, T/L 3
		U, V, W	U, V, W
		R 1, S 1	R 1/L 1 1, S 1/L 2 1
		P/+, PR	P/+, PR P 3, PR *1
		P/+, N/-	P/+, N/- *2
		P/+, P 1	P/+, P 1
		PR, P X	PR, P X
		Ⓧ	Ⓧ
制御回路・入力信号	接点	STF	STF
		STR	STR
		STOP	STP (STOP)
		RH	RH
		RM	RM
		RL	RL
		JOG	JOG
		RT	RT
		AU	AU
		CS	CS
		MRS	MRS
		RES	RES
		SD	SD
PC	PC		
アナログ	周波数設定	10E	10E
		10	10
		2	2
		4	4
		1	1
		5	5
制御回路出力信号	接点	A, B, C	A 1, B 1, C 1
	コレクタ オープン	RUN	RUN
		SU	SU
		OL	OL
		I P F	I P F
		FU	FU
		SE	SE
	パルス	FM	FM
アナログ	AM	AM	
通信	RS-485	PUコネクタ	PUコネクタ

*1) FR-A820-15K~22K, FR-A840-18.5K~55K では、ブレーキ抵抗はP3-PR間に接続します。

*2) ブレーキユニットはP/+N/-間に接続します。詳細は取扱説明書を参照ください。

主回路端子の端子配列

FREQROL-A500 (L) シリーズと FREQROL-A800 シリーズの主回路端子配列を以下に示します。

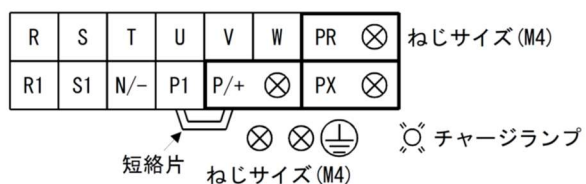
容量によっては主回路端子の配列、アース端子の位置が異なる場合がありますので、端子の名称、位置をご確認の上、配線してください。

FREQROL-A500 シリーズで使用されていた配線ケーブルの長さが足りない場合、配線ケーブル長の変更が必要になります。

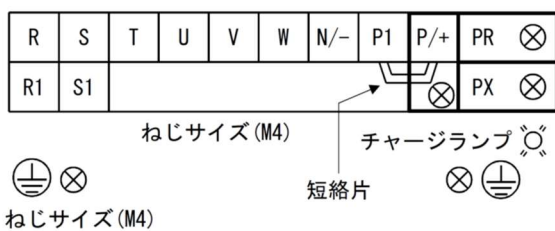
容量によっては端子ねじサイズが異なる場合がありますので、端子ねじサイズをご確認の上、配線してください。

【200V クラス】

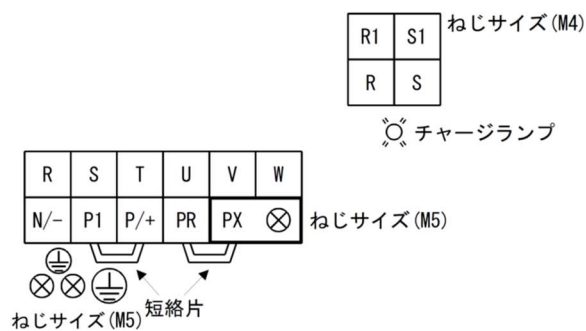
■FR-A520-0.4K,0.75K



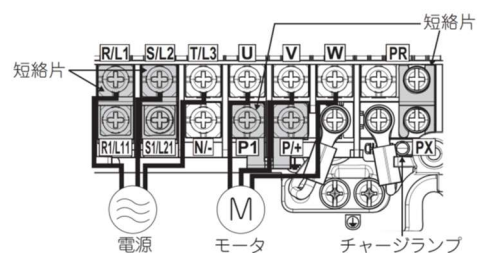
■FR-A520-1.5K,2.2K,3.7K



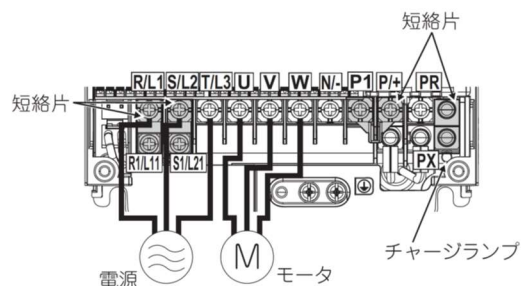
■FR-A520-5.5K,7.5K



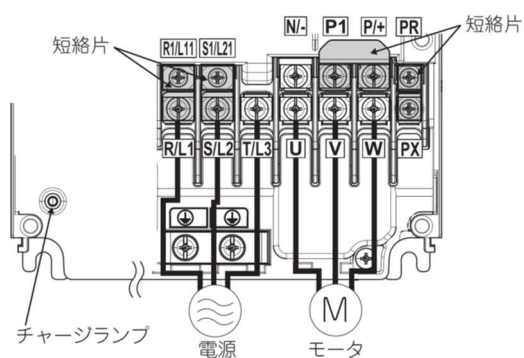
■FR-A820-0.4K,0.75K



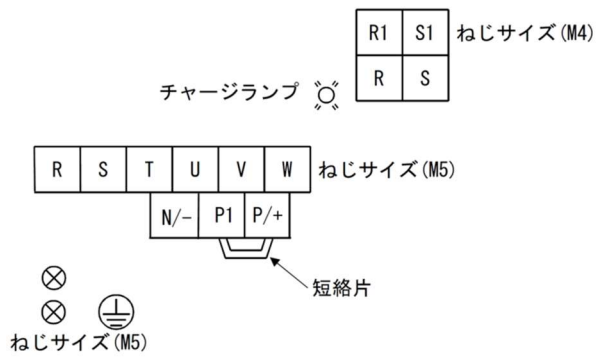
■FR-A820-1.5K,2.2K,3.7K



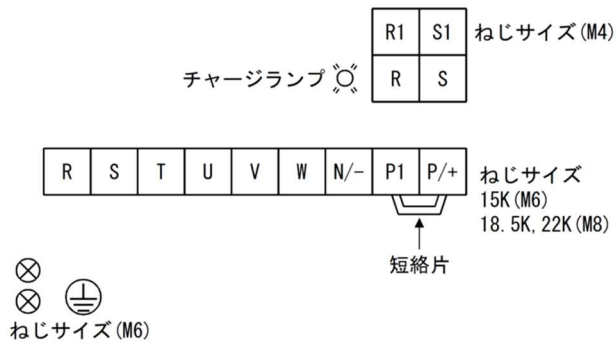
■FR-A820-5.5K,7.5K



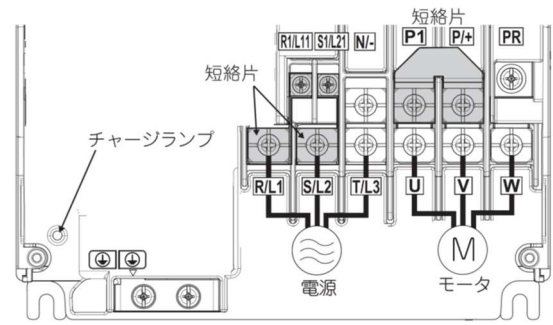
■FR-A520-11K



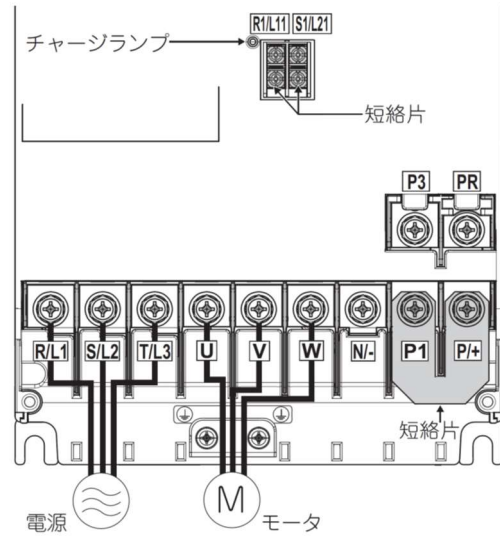
■FR-A520-15K,18.5K,22K



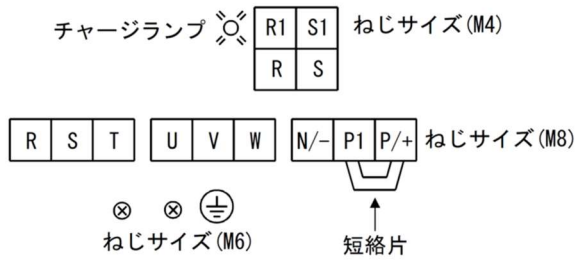
■FR-A820-11K



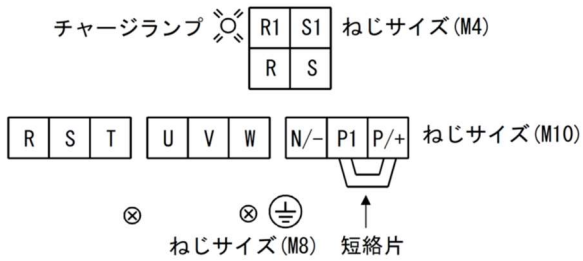
■FR-A820-15K,18.5K,22K



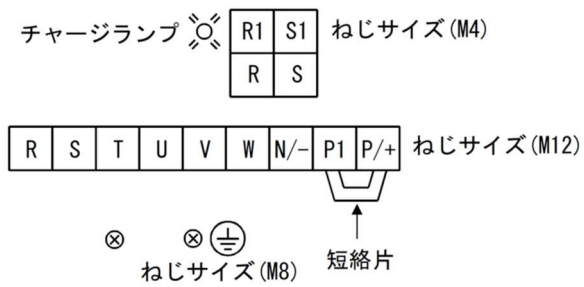
■FR-A520-30K



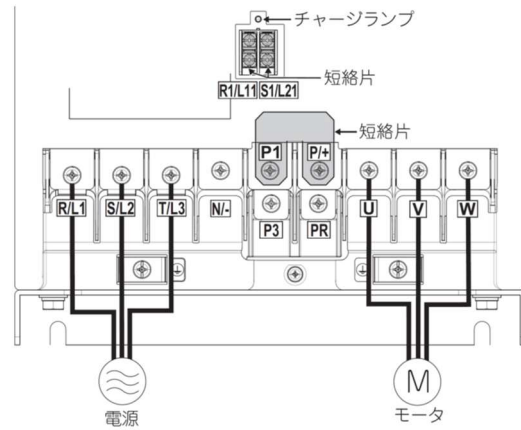
■FR-A520-37K,45K



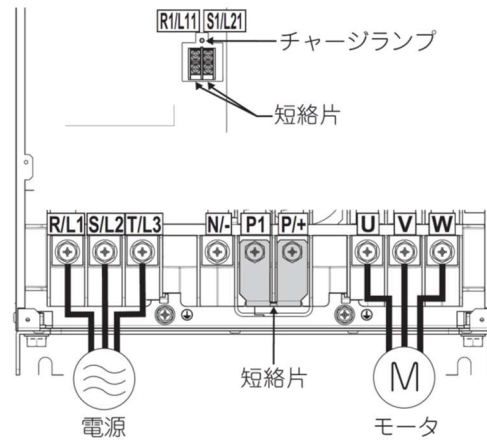
■FR-A520-55K



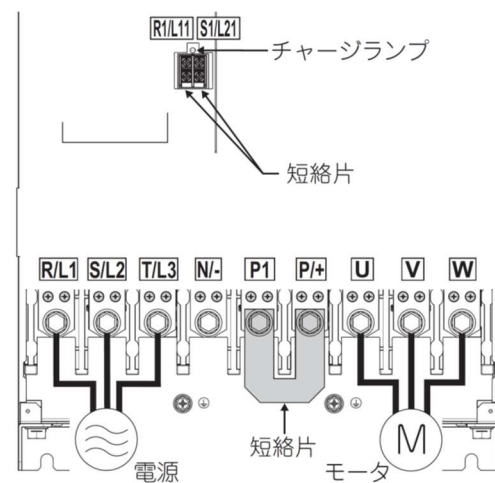
■FR-A820-30K



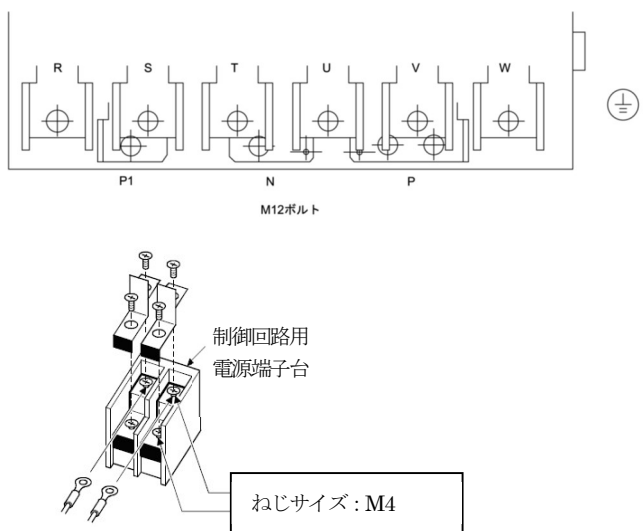
■FR-A820-37K,45K



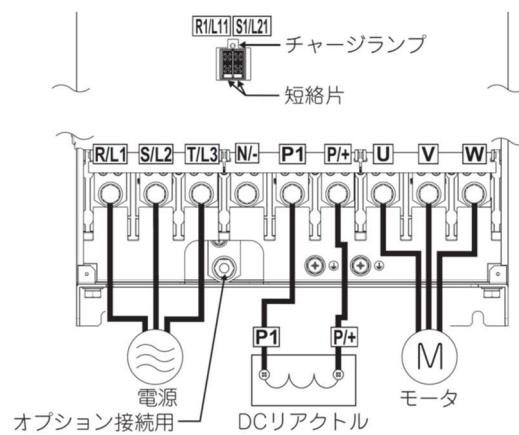
■FR-A820-55K



■FR-A520L-75K,90K

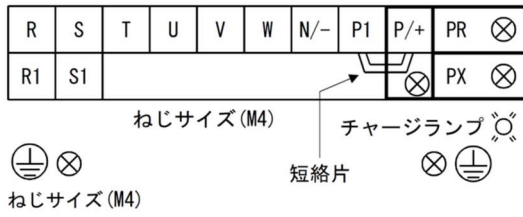


■FR-A820-75K,90K

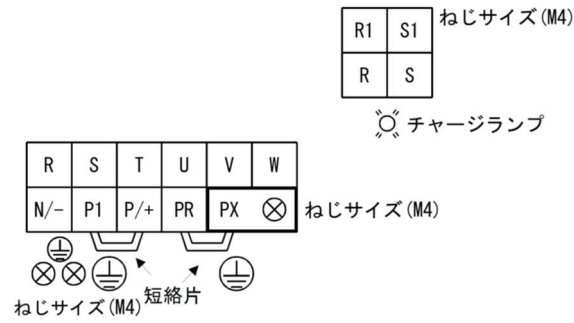


【400V クラス】

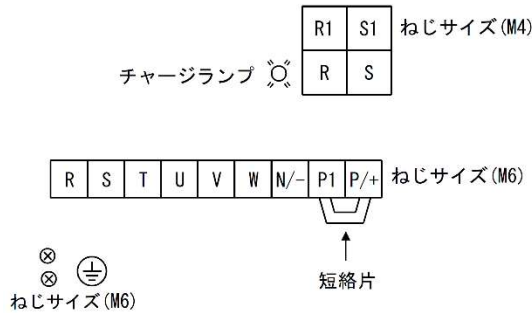
■FR-A540-0.4K,0.75K,1.5K,2.2K,3.7K



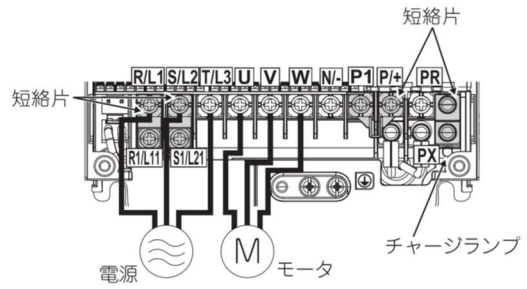
■FR-A540-5.5K,7.5K



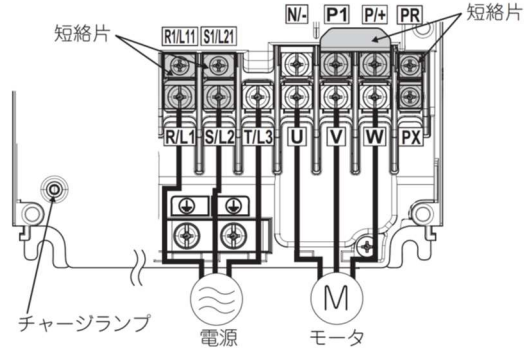
■FR-A540-11K,15K,18.5K,22K



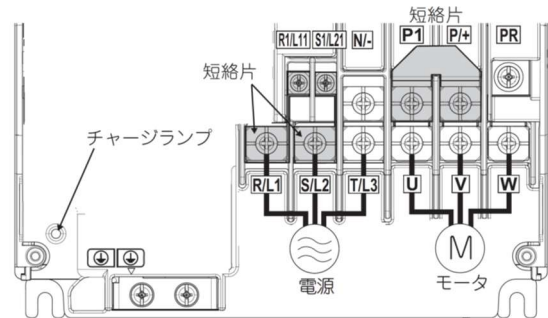
■FR-A840-0.4K,0.75K,1.5K,2.2K,3.7K



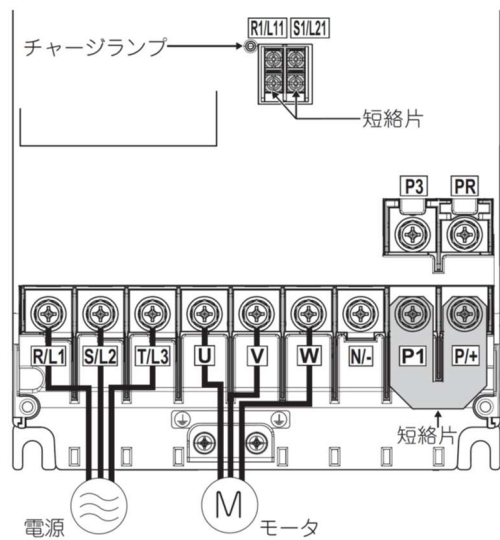
■FR-A840-5.5K,7.5K



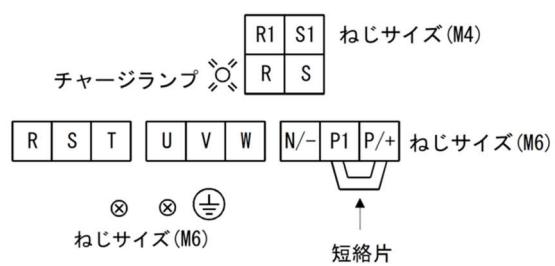
■FR-A840-11K,15K



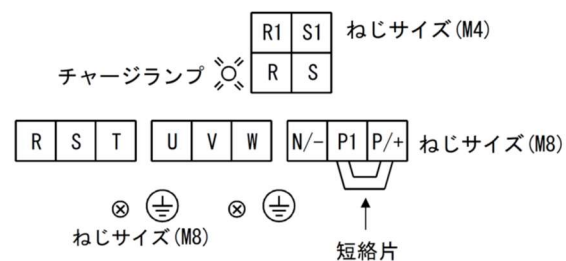
■FR-A840-18.5K,22K



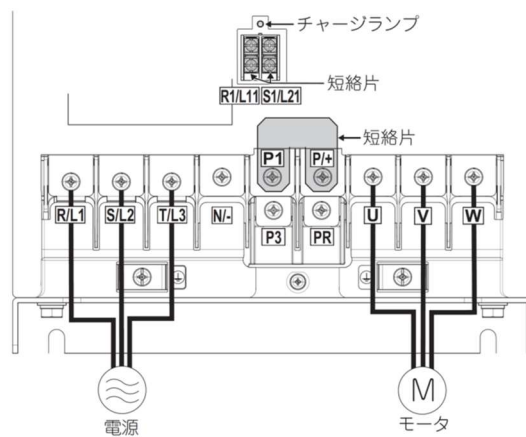
■FR-A540-30K



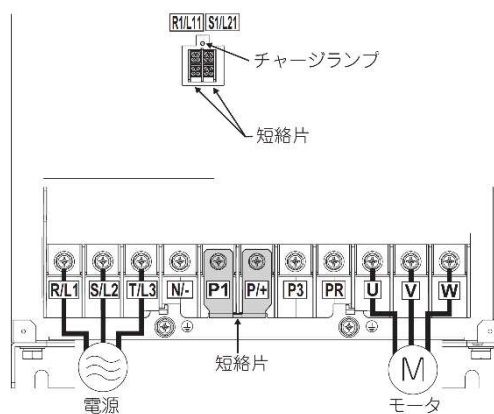
■FR-A540-37K,45K,55K



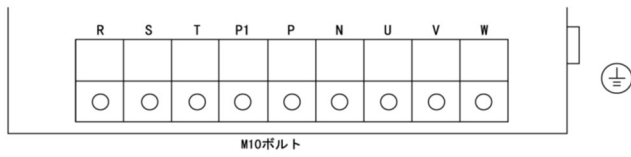
■FR-A840-30K



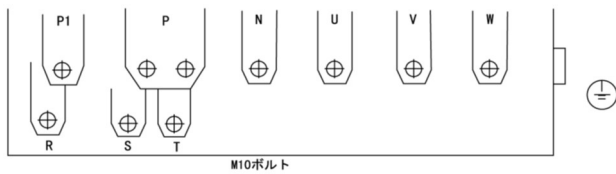
■FR-A840-37K,45K,55K



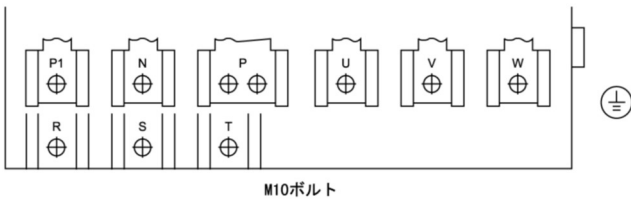
■FR-A540L-75K,90K(Type-01)



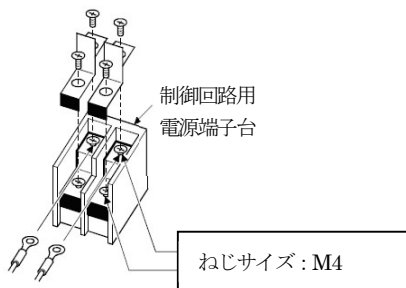
■FR-A540L-110K(Type-01)



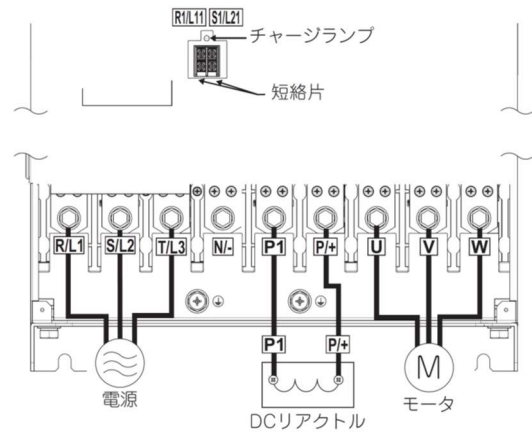
■FR-A540L-75K,90K,110K((Type 表記なし)



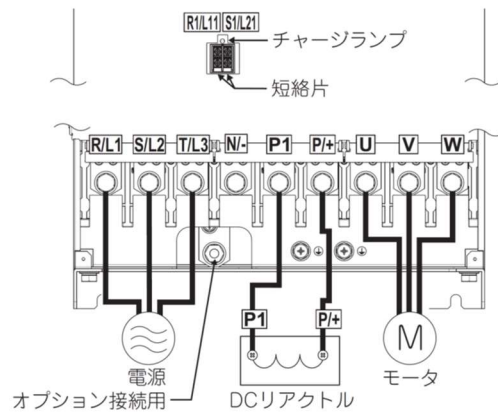
FR-A540L-75K, 90K, 110K 制御回路用電源端子台 (R1, S1)
(Type-01, Type 表記なし共通)



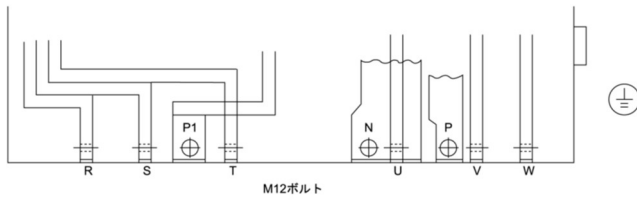
■FR-A840-75K,90K



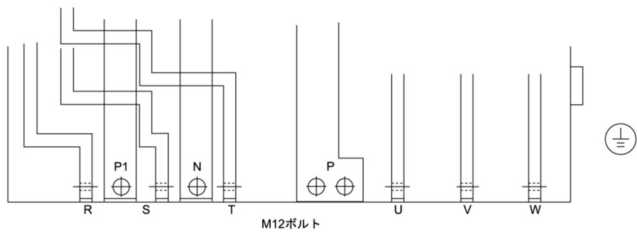
■FR-A840-110K,132K,160K,185K



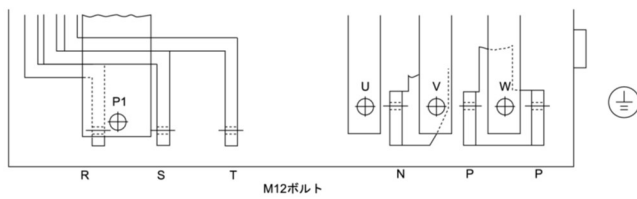
■FR-A540L-132K,160K



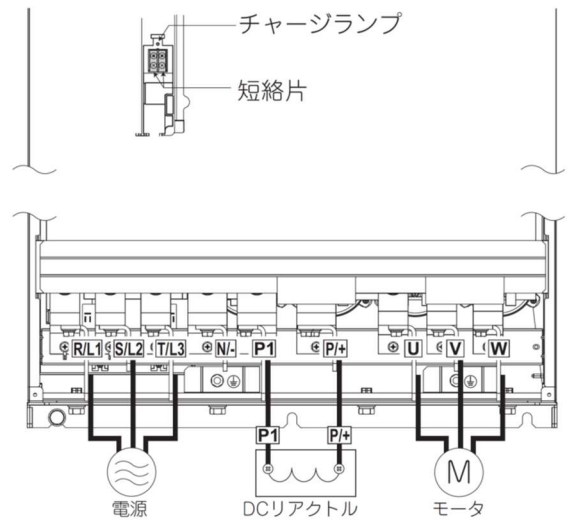
■FR-A540L-220K



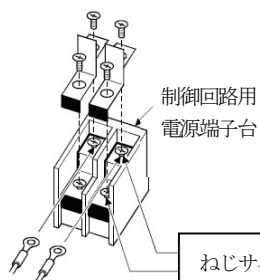
■FR-A540L-280K



■FR-A840-220K,250K,280K



FR-A540L-132K, 160K, 220K, 280K
制御回路用電源端子台 (R1, S1)

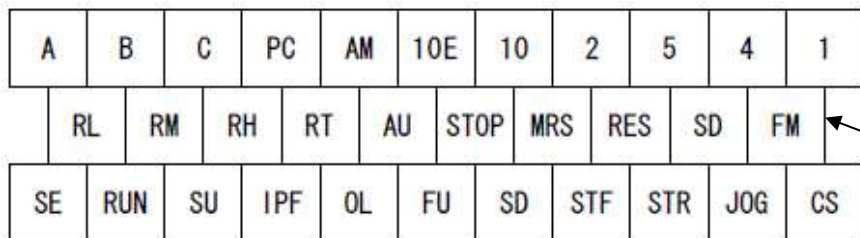


ねじサイズ: M4

制御回路端子の端子配列

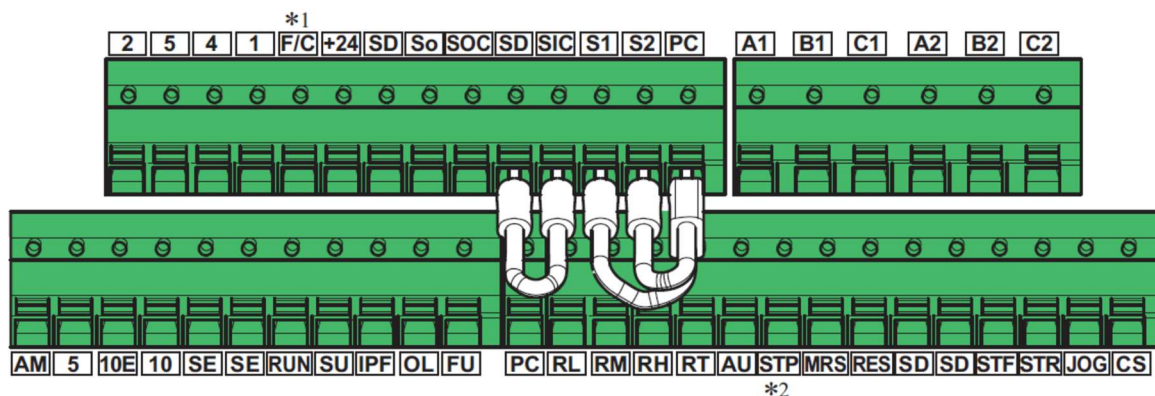
FREQROL-A500 (L) シリーズと FREQROL-A800 シリーズの制御回路端子配列を以下に示します。
 FREQROL-A500 (L) シリーズと FREQROL-A800 シリーズで制御回路端子の配列が異なりますので、端子の名称、位置をご確認の上、配線してください。

■FREQROL-A500 (L) シリーズの制御回路端子配列



端子ねじサイズ : M3.5
 締付トルク : 1.2N・m

■FREQROL-A800 シリーズの制御回路端子配列



*1) FM タイプインバータでは端子 FM として機能します。CA タイプインバータでは端子 CA として動作します。

*2) 端子 STOP を表します。

制御回路端子台取付互換アタッチメント FR-A8TAT を用いて FREQROL-A500 (L) シリーズの制御回路端子台を取付けることができます。但し、制約事項がありますので、制御回路端子台取付互換アタッチメント FR-A8TAT の取説を参照ください。

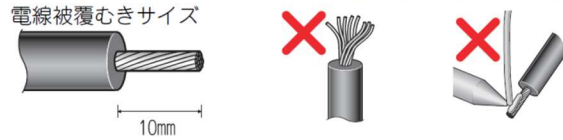
◆配線方法

• 電線の接続

制御回路の配線は、電線の被覆をむいて棒状端子を使用してください。単線の場合は、電線の被覆をむいてそのまま使用できます。棒状端子または、単線を配線口より差し込んで配線してください。

(1) 次の寸法で被覆をむいてください。むき長さが長すぎると隣の線と短絡の恐れがあります。短かすぎると線が抜ける恐れがあります。

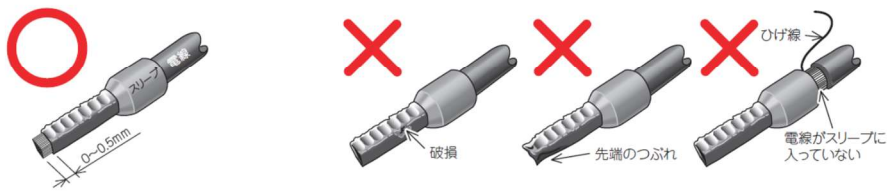
電線は、バラつかないように、よって配線処理をしてください。また、半田処理はしないでください。



(2) 棒状端子を圧着します。

電線の芯線部分がスリーブ部分から0～0.5mm程度はみ出るように差し込んでください。

圧着後、棒状端子の外観を確認してください。正しく圧着できていなかったり、側面が損傷している棒状端子は使用しないでください。



• 棒状端子の市販品例：(2012年2月時点)

フェニックス・コンタクト (株)

電線サイズ (mm ²)	棒状端子形名			圧着工具形名	お問い合わせ ^{*3}
	絶縁スリーブ付	絶縁スリーブなし	UL電線用 ^{*1}		
0.3	AI 0.5-10WH	—	—	CRIMPFOX 6	045-471-0030
0.5	AI 0.5-10WH	—	AI 0.5-10WH-GB		
0.75	AI 0.75-10GY	A 0.75-10	AI 0.75-10GY-GB		
1	AI 1-10RD	A 1-10	AI 1-10RD/1000GB		
1.25, 1.5	AI 1.5-10BK	A 1.5-10	AI 1.5-10BK/1000GB ^{*2}		
0.75 (2本用)	AI-TWIN 2×0.75-10GY	—	—		

*1 電線被覆の厚いMTW電線に対応した絶縁スリーブ付棒状端子です。

*2 端子A1、B1、C1、A2、B2、C2にのみ使用可能です。

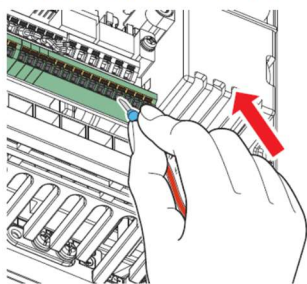
*3 電話番号は予告なしに変更される場合があります。

(株)ニチフ

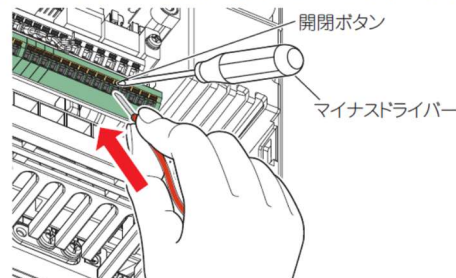
電線サイズ (mm ²)	棒状端子品番	キャップ品番	圧着工具品番	お問い合わせ ^{*4}
0.3～0.75	BT 0.75-11	VC 0.75	NH 69	052-733-9880 (名古屋特機営業所)

*4 電話番号は予告なしに変更される場合があります。

(3) 端子に電線を差し込みます。



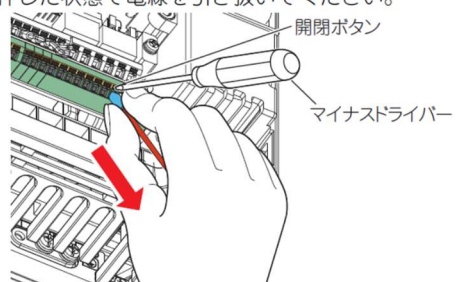
より線で棒状端子を使用しない場合や、単線の場合は、マイナスドライバーで開閉ボタンをしっかりと奥まで押した状態で電線を差し込んでください。



NOTE

- より線をそのまま配線する場合は、近隣の端子、または配線と短絡しないように電線を十分よってから行ってください。
- 通電中には絶対にロジックを切り換えないでください。

- 電線の取外し
マイナスドライバーで開閉ボタンをしっかりと奥まで
押した状態で電線を引き抜いてください。



NOTE

- 開閉ボタンをしっかりと奥まで押さずに引き抜くと、端子台が破損する恐れがあります。
 - ドライバーは小形マイナスドライバー（刃先厚：0.4mm/刃先幅：2.5mm）を使用してください。
刃先幅が狭いものを使用すると端子台を破損する恐れがあります。
- 市販品の例（2012年2月時点）

品名	形式	メーカー名	お問い合わせ ^{*1}
ドライバ	SZF 0-0.4 x 2.5	フエニックス・ コンタクト（株）	045-471-0030

*1 電話番号は予告なしに変更される場合があります。

- マイナスドライバーは開閉ボタンに対して垂直に押しあててください。刃先がずれるとインバータの破損や、けがの原因となることがあります。

4. パラメータ

4. 1. パラメータ一覧表

FREQROL-A800 シリーズにおける FREQROL-A500 シリーズ対応パラメータ一覧表

FREQROL-A500 シリーズから FREQROL-A800 シリーズに置換える時の、パラメータ設定について以下に示します。

FREQROL-A500 シリーズでの設定値が工場出荷値以外に設定されている場合に以下の表に従って FREQROL-A800 シリーズのパラメータを設定してください。

FREQROL-A500 シリーズでの設定値が工場出荷値の場合、基本的には FREQROL-A800 シリーズのパラメータを変更する必要はありません。

設定△のパラメータは調整用のパラメータとなるので、必要に応じて調整してください。

下表によるパラメータの移行はインバータの動作特性や性能を保証するものではありません。

のパラメータは、FREQROL-A500 シリーズと番号が異なります。

設定 ◎: FREQROL-A500 のパラメータをそのまま設定

△: FREQROL-A500 のパラメータを変更して設定

×: FREQROL-A800 にて調整・設定

FREQROL-A500 パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
0	トルクブースト(手動)	0~30%	0.75K 以下:6% 1.5K~3.7K:4% 5.5K~7.5K:3% 11K 以上:2%	0	トルクブースト(手動)	0~30%	0.75K 以下:6% 1.5K~3.7K:4% 5.5K~7.5K:3% 11K~55K:2% 75K 以上:1%	△	
1	上限周波数	0~120Hz	120Hz	1	上限周波数	0~120Hz	55K 以下:120Hz 75K 以上:60Hz	◎	
2	下限周波数	0~120Hz	0Hz	2	下限周波数	0~120Hz	0Hz	◎	
3	基底周波数	0~400Hz	60Hz	3	基底周波数	0~590Hz	60Hz	◎	
4	3 速設定(高速)	0~400Hz	60Hz	4	3 速設定(高速)	0~590Hz	60Hz	◎	
5	3 速設定(中速)	0~400Hz	30Hz	5	3 速設定(中速)	0~590Hz	30Hz	◎	
6	3 速設定(低速)	0~400Hz	10Hz	6	3 速設定(低速)	0~590Hz	10Hz	◎	
7	加速時間	0~3600s/ 0~360s	7.5K 以下:5s 11K 以上:15s	7	加速時間	0~3600s	7.5K 以下:5s 11K 以上:15s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
8	減速時間	0~3600s/ 0~360s	7.5K 以下:5s 11K 以上:15s	8	減速時間	0~3600s	7.5K 以下:5s 11K 以上:15s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
9	電子サーマル	0~500A	定格出力電流	9	電子サーマル	55K 以下:0~500A 75K 以上:0~3600A	定格出力電流	◎	モータ定格電流を設定してください。
10	直流制動動作周波数	0~120Hz,9999	3Hz	10	直流制動動作周波数	0~120Hz,9999	3Hz	◎	
11	直流制動動作時間	0~10s,8888	0.5s	11	直流制動動作時間	0~10s,8888	0.5s	◎	
12	直流制動電圧	0~30%	7.5K 以下:4% 11K 以上:2%	12	直流制動電圧	0~30%	7.5K 以下:4% 11K~55K:2% 75K 以上:1%	△	
13	始動周波数	0~60Hz	0.5Hz	13	始動周波数	0~60Hz	0.5Hz	◎	
14	適用負荷選択	0~5	0	14	適用負荷選択	0~5,12~15	0	◎	
15	JOG 周波数	0~400Hz	5Hz	15	JOG 周波数	0~590Hz	5Hz	◎	
16	JOG 加減速時間	0~3600s/ 0~360s	0.5s	16	JOG 加減速時間	0~3600s	0.5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
17	MRS 入力選択	0,2	0	17	MRS 入力選択	0,2,4	0	◎	
18	高速上限周波数	120~400Hz	120Hz	18	高速上限周波数	0~590Hz	55K 以下:120Hz 75K 以上:60Hz	◎	
19	基底周波数電圧	0~1000V,8888,9999	9999	19	基底周波数電圧	0~1000V,8888,9999	9999	◎	
20	加減速基準周波数	1~400Hz	60Hz	20	加減速基準周波数	1~590Hz	60Hz	◎	
21	加減速時間単位	0,1	0	21	加減速時間単位	0,1	0	◎	

FREQROL-A500 パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
22	ストール防止動作レベル	0~200%,9999	150%	22	ストール防止動作レベル	0~400%	150% *	△	A500 の設定値が 9999 以外の場合 A800 では同数値を設定してください。A500 の設定値が 9999 の場合 A800 では Pr.810=1,Pr.868=4 を設定してください。
				810	トルク制限入力方法選択	0,1	0	×	
				868	端子 1 機能割付け	0~6,9999	0	×	
23	倍速時ストール防止動作レベル補正係数	0~200%,9999	9999	23	倍速時ストール防止動作レベル補正係数	0~200%,9999	9999	◎	
24	多段速設定(4速)	0~400Hz,9999	9999	24	多段速設定(4速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
25	多段速設定(5速)	0~400Hz,9999	9999	25	多段速設定(5速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
26	多段速設定(6速)	0~400Hz,9999	9999	26	多段速設定(6速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
27	多段速設定(7速)	0~400Hz,9999	9999	27	多段速設定(7速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
28	多段速入力補正	0,1	0	28	多段速入力補正	0,1	0	◎	
29	加減速パターン	0,1,2,3	0	29	加減速パターン	0~6	0	◎	
30	回生機能選択	0,1,2	0	30	回生機能選択	0~2,10,11,20,21,100~102,110,111,120,121	0	◎	
31	周波数ジャンプ 1A	0~400Hz,9999	9999	31	周波数ジャンプ 1A	0~590Hz,9999	9999	◎	
32	周波数ジャンプ 1B	0~400Hz,9999	9999	32	周波数ジャンプ 1B	0~590Hz,9999	9999	◎	
33	周波数ジャンプ 2A	0~400Hz,9999	9999	33	周波数ジャンプ 2A	0~590Hz,9999	9999	◎	
34	周波数ジャンプ 2B	0~400Hz,9999	9999	34	周波数ジャンプ 2B	0~590Hz,9999	9999	◎	
35	周波数ジャンプ 3A	0~400Hz,9999	9999	35	周波数ジャンプ 3A	0~590Hz,9999	9999	◎	
36	周波数ジャンプ 3B	0~400Hz,9999	9999	36	周波数ジャンプ 3B	0~590Hz,9999	9999	◎	
37	回転速度表示	0,1~9998	0	37	回転速度表示	0,1~9998	0	◎	パラメータ周波数設定が機械速度表示になっている場合、周波数表示に してからパラメータ設定を変更してください。完了後に再度機械速度へ変 更してください。
41	周波数到達動作幅	0~100%	10%	41	周波数到達動作幅	0~100%	10%	◎	
42	出力周波数検出	0~400Hz	6Hz	42	出力周波数検出	0~590Hz	6Hz	◎	
43	逆転時出力周波数検出	0~400Hz,9999	9999	43	逆転時出力周波数検出	0~590Hz,9999	9999	◎	
44	第 2 加減速時間	0~3600s/ 0~360s	5s	44	第 2 加減速時間	0~3600s	5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してくだ さい。
45	第 2 減速時間	0~3600s/ 0~360s,9999	9999	45	第 2 減速時間	0~3600s,9999	9999	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してくだ さい。
46	第 2 トルクブースト	0~30%,9999	9999	46	第 2 トルクブースト	0~30%,9999	9999	◎	
47	第 2V/F(基底周波数)	0~400Hz,9999	9999	47	第 2V/F(基底周波数)	0~590Hz,9999	9999	◎	
48	第 2 ストール防止動作電流	0~200%	150%	48	第 2 ストール防止動作電流	0~400%	150% *	◎	
49	第 2 ストール防止動作周波数	0~400Hz,9999	0	49	第 2 ストール防止動作周波数	0~590Hz,9999	0	◎	
50	第 2 出力周波数検出	0~400Hz	30Hz	50	第 2 出力周波数検出	0~590Hz	30Hz	◎	
52	DU/PU メイン表示データ選択	0~20,22,23,24,25,100	0	52	DU/PU メイン表示データ選択	0,5~14,17~20, 22~35,38,40~45, 50~57,61,62,64,67, 87~98,100	0	◎	
53	PU レベル表示データ選択	0~3,5~14,17,18	1	—				×	A800 では選択できません。
54	FM 端子機能選択	1~3,5~14,17,18,21	1	54	FM/CA 端子機能選択	1~3,5~14,17,18, 21,24,32~34, 50,52,53,61,62,67,70 87~90,92,93,95,97,98	1	◎	
55	周波数モニタ基準	0~400Hz	60Hz	55	周波数モニタ基準	0~590Hz	60Hz	◎	
56	電流モニタ基準	0~500A	定格出力電流	56	電流モニタ基準	55K 以下:0~500A 75K 以上:0~3600A	定格出力電流	◎	

*: インバータ定格電流が変更になっている容量において設定値が 150% の場合は、150% × A500 定格電流/A800 定格電流で設定してください。

FREQROL-A500 パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
57	再始動フリーラン時間	0.0,1~5s,9999	9999	57	再始動フリーラン時間	0.0,1~30s,9999	9999	◎	A800 は入力端子に CS 端子を割付けていない場合、Pr.57 の設定だけで常時再始動運転できます。
58	再始動立上り時間	0~60s	1.0s	58	再始動立上り時間	0~60s	1.0s	◎	
59	遠隔設定機能選択	0,1,2	0	59	遠隔設定機能選択	0~3,11~13	0	◎	
60	インテリジェントモード選択	0~8	0	60	省エネ制御選択	0,4,9	0	△	A500 の設定値が 0,4 の場合は同数値で可。他の設定値の場合は、Pr.292 にて設定してください。
				292	オートマティック加減速	0,1,3,5~8,11	0	△	A500 の設定値が 1,3,5,6,7,8 の場合は同数値で可。設定値が 2 の場合は、A800 の Pr.292=1 に設定し、Pr.62=180%、Pr.63=180% に設定します。
61	基準電流	0~500A,9999	9999	61	基準電流	55K 以下:0~500A, 9999 75K 以上:0~3600A, 9999	9999	◎	9999 設定でインバータ定格電流が変更になっている容量は A500 の定格電流値を設定してください。
62	加速時電流基準値	0~200%,9999	9999	62	加速時電流基準値	0~400%,9999	9999	◎	
63	減速時電流基準値	0~200%,9999	9999	63	減速時電流基準値	0~400%,9999	9999	◎	
64	昇降機モード始動周波数	0~10Hz,9999	9999	64	昇降機モード始動周波数	0~10Hz,9999	9999	◎	
65	リトライ選択	0~5	0	65	リトライ選択	0~5	0	◎	
66	ストール防止動作低減開始周波数	0~400Hz	60Hz	66	ストール防止動作低減開始周波数	0~590Hz	60Hz	◎	
67	アラーム発生時リトライ回数	0~10,101~110	0	67	アラーム発生時リトライ回数	0~10,101~110	0	◎	
68	リトライ実行待ち時間	0~10s	1s	68	リトライ実行待ち時間	0.1~600s	1s	◎	
69	リトライ実行回数表示消去	0	0	69	リトライ実行回数表示消去	0	0	◎	
70	特殊回生ブレーキ使用率	0.4K~1.5K:0~15% 2.2K~7.5K:0~30% 11K 以上:0%	0%	70	特殊回生ブレーキ使用率	0~100%	0%	◎	
71	適用モータ	0~8,13~18,20,23,24	0	71	適用モータ	0~6,13~16,20,23,24, 30,33,34,40,43,44,50,53, 54,70,73,74,330,333,334, 8090,8093,8094,9090, 9093,9094	0	△	A500→A800 ()内は A500 で Pr.96=3,103 の場合 7 → 5 (3) 8 → 6 (3) 17 → 15 (13) 18 → 16 (13)
72	PWM 周波数選択	0~15	2	72	PWM 周波数選択	55K 以下:0~15 75K 以上:0~6,25	2	◎	
73	0~5V,0~10V 選択	0~5,10~15	1	73	アナログ入力選択	0~7,10~17	1	◎	
74	フィルタ時定数	0~8	1	74	入力フィルタ時定数	0~8	1	◎	
75	リセット選択/PU 抜け検出/PU 停止選択	0~3,14~17	14	75	リセット選択/PU 抜け検出/PU 停止選択	55K 以下:0~3,14~17 75K 以上:0~3,14~17, 100~103,114~117	14	◎	
76	アラームコード出力選択	0,1,2,3	0	76	アラームコード出力選択	0,1,2	0	△	A800 ではプログラム運転機能が削除されましたので、Pr.76=3 は設定できません。
77	パラメータ書込禁止選択	0,1,2	0	77	パラメータ書込禁止選択	0,1,2	0	◎	
78	逆転防止選択	0,1,2	0	78	逆転防止選択	0,1,2	0	◎	
79	運転モード選択	0~8	0	79	運転モード選択	0~4,6,7	0	△	A800 ではプログラム運転機能が削除されましたので、Pr.79=5 は設定できません。A500 の設定値が 8 の場合は、0 を設定し制御入力端子を X16 に設定してください。

FREQROL-A500 パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
80	モータ容量	0.4~55kW,9999	9999	80	モータ容量	55K 以下:0.4~55kW, 9999 75K 以上:0~3600kW, 9999	9999	◎	
81	モータ極数	2,4,6,12,14,16,9999	9999	81	モータ極数	2,4,6,8,10,12,9999	9999	△	2~6 はそのまま、12~16 は-10して設定、9999 はそのまま
(82)	モータ励磁電流	0~****,9999	9999	82	モータ励磁電流	55K 以下:0~500A, 9999 75K 以上:0~3600A, 9999	9999	△	A500 では Pr.77=801 にて読出ができません。 A800 にて Pr.71=4 または 14 として設定値を入力するか、オートチューニングを再度行って使用してください。
83	モータ定格電圧	0~1000V	200V クラス:200V 400V クラス:400V	83	モータ定格電圧	0~1000V	200V クラス:200V 400V クラス:400V	◎	
84	モータ定格周波数	50~120Hz	60Hz	84	モータ定格周波数	10~400Hz,9999	9999	◎	
89	速度制御ゲイン	0~200%	100%	89	速度制御ゲイン	0~200%,9999	9999	◎	A500 では Pr.77=801 にて読出ができません。
(90)	モータ定数 R1	0~****,9999	9999	90	モータ定数 R1	55K 以下:0~50 Ω, 9999 75K 以上:0~400m Ω, 9999	9999	△	A500 では Pr.77=801 にて読出ができません。 A800 にて Pr.71=4 または 14 として設定値を入力するか、オートチューニングを再度行って使用してください。
(91)	モータ定数 R2	0~****,9999	9999	91	モータ定数 R2	55K 以下:0~50 Ω, 9999 75K 以上:0~400m Ω, 9999	9999	△	A500 では Pr.77=801 にて読出ができません。 A800 にて Pr.71=4 または 14 として設定値を入力するか、オートチューニングを再度行って使用してください。
(92)	モータ定数 L1	0~****,9999	9999	92	モータ定数 L1	55K 以下:0~50 Ω (0~1000mH),9999 75K 以上:0~3600m Ω (0~400mH),9999	9999	△	A500 では Pr.77=801 にて読出ができません。 A800 にて Pr.71=4 または 14 として設定値を入力するか、オートチューニングを再度行って使用してください。 75K 以上 Pr.71=5,6,15,16 の場合 小数点第 2 位を四捨五入して設定してください。
(93)	モータ定数 L2	0~****,9999	9999	93	モータ定数 L2	55K 以下:0~50 Ω (0~1000mH),9999 75K 以上:0~3600m Ω (0~400mH),9999	9999	△	A500 では Pr.77=801 にて読出ができません。 A800 にて Pr.71=4 または 14 として設定値を入力するか、オートチューニングを再度行って使用してください。75K 以上 Pr.71=5,6,15,16 の場合 小数点第 2 位を四捨五入して設定してください。
(94)	モータ定数 X	0~****,9999	9999	94	モータ定数 X	0~100%,9999	9999	△	A500 では Pr.77=801 にて読出ができません。 A800 にて Pr.71=4 または 14 として設定値を入力するか、オートチューニングを再度行って使用してください。
95	オンラインオートチューニング選択	0,1	0	95	オンラインオートチューニング選択	0~2	0	◎	
96	オートチューニング設定/状態	0,1,101	0	96	オートチューニング設定/状態	0,1,11,101	0	△	オートチューニングを実施していた場合は、必要に応じてチューニングを再度実施してください。
100	V/F1(第 1 周波数)	0~400Hz,9999	9999	100	V/F1(第 1 周波数)	0~590Hz,9999	9999	◎	
101	V/F1(第 1 周波数電圧)	0~1000V	0	101	V/F1(第 1 周波数電圧)	0~1000V	0V	◎	
102	V/F2(第 2 周波数)	0~400Hz,9999	9999	102	V/F2(第 2 周波数)	0~590Hz,9999	9999	◎	
103	V/F2(第 2 周波数電圧)	0~1000V	0	103	V/F2(第 2 周波数電圧)	0~1000V	0V	◎	
104	V/F3(第 3 周波数)	0~400Hz,9999	9999	104	V/F3(第 3 周波数)	0~590Hz,9999	9999	◎	
105	V/F3(第 3 周波数電圧)	0~1000V	0	105	V/F3(第 3 周波数電圧)	0~1000V	0V	◎	
106	V/F4(第 4 周波数)	0~400Hz,9999	9999	106	V/F4(第 4 周波数)	0~590Hz,9999	9999	◎	
107	V/F4(第 4 周波数電圧)	0~1000V	0	107	V/F4(第 4 周波数電圧)	0~1000V	0V	◎	

FREQROL-A500 パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
108	V/F5(第5周波数)	0~400Hz,9999	9999	108	V/F5(第5周波数)	0~590Hz,9999	9999	◎	
109	V/F5(第5周波数電圧)	0~1000V	0	109	V/F5(第5周波数電圧)	0~1000V	0V	◎	
110	第3加減速時間	0~3600s/ 0~360s,9999	9999	110	第3加減速時間	0~3600s,9999	9999	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
111	第3減速時間	0~3600s/ 0~360s,9999	9999	111	第3減速時間	0~3600s,9999	9999	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
112	第3トルクブースト	0~30%,9999	9999	112	第3トルクブースト	0~30%,9999	9999	◎	
113	第3V/F(基底周波数)	0~400Hz,9999	9999	113	第3V/F(基底周波数)	0~590Hz,9999	9999	◎	
114	第3ストール防止動作電流	0~200%	150%	114	第3ストール防止動作電流	0~400%	150% *	◎	
115	第3ストール防止動作周波数	0~400Hz	0	115	第3ストール防止動作周波数	0~590Hz	0	◎	
116	第3出力周波数検出	0~400Hz,9999	9999	116	第3出力周波数検出	0~590Hz	60Hz	△	A500 の設定値が 9999 の場合、A800 は工場出荷値のままです。
117	通信局番	0~31	0	117	PU 通信局番	0~31	0	◎	
118	通信速度	48,96,192	192	118	PU 通信速度	48,96,192,384,576,768, 1152	192	◎	
119	ストップビット長/データ長	0,1,10,11	1	119	PU 通信ストップビット長	0,1,10,11	1	◎	
120	パリティチェック有無	0,1,2	2	120	PU 通信パリティチェック	0,1,2	2	◎	
121	交信リトライ回数	0~10,9999	1	121	PU 通信リトライ回数	0~10,9999	1	◎	
122	交信チェック時間間隔	0,0.1~999.8s,9999	0	122	PU 通信チェック時間間隔	0,0.1~999.8s,9999	9999	△	A800 では、工場出荷値が変更されています。
123	待ち時間設定	0~150ms,9999	9999	123	PU 通信待ち時間設定	0~150ms,9999	9999	◎	
124	CR・LF 有無選択	0,1,2	1	124	PU 通信 CR/LF 有無選択	0,1,2	1	◎	
128	PID 動作選択	10,11,20,21	10	128	PID 動作選択	0,10,11,20,21,40~43, 50,51,60,61,70,71,80,81, 90,91,100,101,1000, 1001,1010,1011,2000, 2001,2010,2011	0	△	Pr.180~186 に 14(X14 信号)が設定されていない場合または Pr.180~186 に 14(X14 信号)が設定されていても PID 制御を使用していない場合は、設定値を 0 としてください。A800 は入力端子に X14 信号を割付けていない場合 Pr.128 の設定のみで PID 制御します。
129	PID 比例帯	0.1~1000%,9999	100%	129	PID 比例帯	0.1~1000%,9999	100%	◎	
130	PID 積分時間	0.1~3600s,9999	1s	130	PID 積分時間	0.1~3600s,9999	1s	◎	
131	上限リミット	0~100%,9999	9999	131	PID 上限リミット	0~100%,9999	9999	◎	
132	下限リミット	0~100%,9999	9999	132	PID 下限リミット	0~100%,9999	9999	◎	
133	PU 運転時の PID 動作目標値	0~100%	0%	133	PID 動作目標値	0~100%,9999	9999	△	A800 で端子 2 の値を目標値とする場合は、9999 を設定。A800 で 9999 以外を設定すると、PU 運転時以外でも目標値となるので注意してください。
134	PID 微分時間	0.01~10.00s,9999	9999	134	PID 微分時間	0.01~10.00s,9999	9999	◎	
135	商用切換シーケンス出力端子選択	0,1	0	135	商用切換シーケンス出力端子選択	0,1	0	◎	
136	MC 切換インタロック時間	0~100.0s	1.0s	136	MC 切換インタロック時間	0~100.0s	1.0s	◎	
137	始動開始待ち時間	0~100.0s	0.5s	137	始動開始待ち時間	0~100.0s	0.5s	◎	
138	異常時商用切換選択	0,1	0	138	異常時商用切換選択	0,1	0	◎	
139	インバータ商用自動切換周波数	0~60.00Hz,9999	9999	139	インバータ商用自動切換周波数	0~60.00Hz,9999	9999	◎	
140	バックラッシュ加速時中断周波数	0~400Hz	1Hz	140	バックラッシュ加速時中断周波数	0~590Hz	1Hz	◎	Pr.29=3 にて有効となります。
141	バックラッシュ加速時中断時間	0~360s	0.5s	141	バックラッシュ加速時中断時間	0~360s	0.5s	◎	Pr.29=3 にて有効となります。
142	バックラッシュ減速時中断周波数	0~400Hz	1Hz	142	バックラッシュ減速時中断周波数	0~590Hz	1Hz	◎	Pr.29=3 にて有効となります。
143	バックラッシュ減速時中断時間	0~360s	0.5s	143	バックラッシュ減速時中断時間	0~360s	0.5s	◎	Pr.29=3 にて有効となります。
144	回転数設定切換	0,2,4,6,8,10 102,104,106,108,110	4	144	回転速度設定切換	0,2,4,6,8,10, 102,104,106,108,110,112	4	◎	
145	パラメータユニット言語切換	0~7	0	145	パラメータユニット言語切換	0~7	1	△	A800 では、工場出荷値が変更されています。

*:インバータ定格電流が変更になっている容量において設定値が 150% の場合は、150% × A500 定格電流 / A800 定格電流で設定してください。

FREQROL-A500 パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
148	入力 0V 時のストール防止レベル	0~200%	150%	148	入力 0V 時のストール防止レベル	0~400%	150% *	◎	
149	入力 10V 時のストール防止レベル	0~200%	200%	149	入力 10V 時のストール防止レベル	0~400%	200% *	◎	
150	出力電流検出レベル	0~200%	150%	150	出力電流検出レベル	0~400%	150% *	◎	
151	出力電流検出時間	0~10s	0	151	出力電流検出信号遅延時間	0~10s	0	◎	
152	ゼロ電流検出レベル	0~200%	5.0%	152	ゼロ電流検出レベル	0~400%	5% *	◎	
153	ゼロ電流検出時間	0~1s	0.5s	153	ゼロ電流検出時間	0~10s	0.5s	◎	
154	ストール防止動作中の電圧低減選択	0,1	1	154	ストール防止動作中の電圧低減選択	0,1,10,11	1	◎	
155	RT 信号反映タイミング選択	0,10	0	155	RT 信号反映時期選択	0,10	0	◎	
156	ストール防止動作選択	0~31,100,101	0	156	ストール防止動作選択	0~31,100,101	0	◎	
157	OL 信号出カタイマ	0~25s,9999	0	157	OL 信号出カタイマ	0~25s,9999	0s	◎	
158	AM 端子機能選択	1~3,5~14,17,18,21	1	158	AM 端子機能選択	1~3,5~14,17,18,21,24 32~34,50,52~54,61, 62,67,70,87~90,91~98	1	◎	
160	ユーザグループ読出選択	0,1,10,11	0	160	ユーザグループ読出選択	0,1,9999	0	△	A800 ではユーザグループ 2 は削除されました。
162	瞬停再始動動作選択	0,1	0	162	瞬停再始動動作選択	0~3,10~13	0	◎	
163	再始動第 1 立上り時間	0~20s	0s	163	再始動第 1 立上り時間	0~20s	0s	◎	
164	再始動第 1 立上り電圧	0~100%	0%	164	再始動第 1 立上り電圧	0~100%	0%	◎	
165	再始動ストール防止動作レベル	0~200%	150%	165	再始動ストール防止動作レベル	0~400%	150% *	◎	
170	積算電力計クリア	0	0	170	積算電力計クリア	0,10,9999	9999	×	設定不要
171	実稼働時間計クリア	0	0	171	実稼働時間計クリア	0,9999	9999	×	設定不要
173	ユーザグループ 1 登録	0~999	0	173	ユーザグループ登録	0~1999,9999	9999	×	必要に応じて再設定してください
174	ユーザグループ 1 削除	0~999,9999	0	174	ユーザグループ削除	0~1999,9999	9999	×	
175	ユーザグループ 2 登録	0~999	0	—				×	A800 には機能無し。
176	ユーザグループ 2 削除	0~999,9999	0	—				×	A800 には機能無し。
180	RL 端子機能選択	0~99,9999	0	180	RL 端子機能選択		0	◎	
181	RM 端子機能選択	0~99,9999	1	181	RM 端子機能選択		1	◎	
182	RH 端子機能選択	0~99,9999	2	182	RH 端子機能選択	0~20,22~28,37,42~48, 50,51,62,64~74,76~80, 87,92~96,9999	2	◎	
183	RT 端子機能選択	0~99,9999	3	183	RT 端子機能選択		3	◎	
184	AU 端子機能選択	0~99,9999	4	184	AU 端子機能選択		4	◎	
185	JOG 端子機能選択	0~99,9999	5	185	JOG 端子機能選択		5	◎	
186	CS 端子機能選択	0~99,9999	6	186	CS 端子機能選択		6	◎	
190	RUN 端子機能選択	0~199,9999	0	190	RUN 端子機能選択	0~8,10~20,22,25~28,30~36,38~54, 56,57,60,61,63,64,67,68,70,79,84,85, 90~99,100~108,110~116,120,122, 125~128,130~136,138~154, 156,157,160,161,163,164,167,168,170,179,184,185, 190~199,200~208,300~308,9999	0	◎	
191	SU 端子機能選択	0~199,9999	1	191	SU 端子機能選択		1	◎	
192	IPF 端子機能選択	0~199,9999	2	192	IPF 端子機能選択		2	◎	
193	OL 端子機能選択	0~199,9999	3	193	OL 端子機能選択		3	◎	
194	FU 端子機能選択	0~199,9999	4	194	FU 端子機能選択		4	◎	
195	A,B,C 端子機能選択	0~199,9999	99	195	ABC1 端子機能選択	0~8,10~20,22,25~28,30~36,38~54, 56,57,60,61,63,64,67,68,70,79,84,85, 90~99,100~108,110~116,120,122, 125~128,130~136,138~154, 156,157,160,161,163,164,167,168,170,179,184,185, 190~199,200~208,300~308,9999	99	◎	
199	ユーザ初期値設定	0~999,9999	0	—				×	A800 には機能無し。

*: インバータ定格電流が変更になっている容量において設定値が 150% の場合は、150% × A500 定格電流 / A800 定格電流で設定してください。

FREQROL-A500 パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
200	プログラム運転分秒選択	0~3	0	—				×	A800 には機能無し。
201~210	プログラムセット 1 1~10	0~2 0~400Hz,9999 0~99.59	0 9999 0	—				×	A800 には機能無し。
211~220	プログラムセット 2 11~20	0~2 0~400Hz,9999 0~99.59	0 9999 0	—				×	A800 には機能無し。
221~230	プログラムセット 3 21~30	0~2 0~400Hz,9999 0~99.59	0 9999 0	—				×	A800 には機能無し。
231	タイマセット	0~99.59	0	—				×	A800 には機能無し。
232	多段速設定(8速)	0~400Hz,9999	9999	232	多段速設定(8速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
233	多段速設定(9速)	0~400Hz,9999	9999	233	多段速設定(9速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
234	多段速設定(10速)	0~400Hz,9999	9999	234	多段速設定(10速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
235	多段速設定(11速)	0~400Hz,9999	9999	235	多段速設定(11速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
236	多段速設定(12速)	0~400Hz,9999	9999	236	多段速設定(12速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
237	多段速設定(13速)	0~400Hz,9999	9999	237	多段速設定(13速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
238	多段速設定(14速)	0~400Hz,9999	9999	238	多段速設定(14速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
239	多段速設定(15速)	0~400Hz,9999	9999	239	多段速設定(15速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
240	Soft-PWM 設定	0,1,10,11	1	240	Soft-PWM 設定	0,1	1	△	A500 の設定値に対する A800 での設定値を以下に示します。 0,10→0, 1,11→1。
244	冷却ファン動作選択	0,1	0	244	冷却ファン動作選択	0,1,101~105	1	△	A800 では工場出荷値が変更されています。
250	停止選択	0~100s,9999	9999	250	停止選択	0~100s, 1000~1100s, 8888,9999	9999	◎	
251	出力欠相保護選択	0,1	1	251	出力欠相保護選択	0,1	1	◎	
252	オーバーライドバイアス	0~200%	50%	252	オーバーライドバイアス	0~200%	50%	◎	
253	オーバーライドゲイン	0~200%	150%	253	オーバーライドゲイン	0~200%	150%	◎	
261	停電停止選択	0,1	0	261	停電停止選択	0,1,2,11,12,21,22	0	◎	
262	減速開始時減算周波数	0~20Hz	3Hz	262	減速開始時減算周波数	0~20Hz	3Hz	◎	
263	減算処理開始周波数	0~120Hz,9999	60Hz	263	減算処理開始周波数	0~590Hz,9999	60Hz	◎	
264	停電時減速時間 1	0~3600s/ 0~360s	5s	264	停電時減速時間 1	0~3600s	5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
265	停電時減速時間 2	0~3600s/ 0~360s,9999	9999	265	停電時減速時間 2	0~3600s,9999	9999	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
266	停電時減速時間切換周波数	0~400Hz	60Hz	266	停電時減速時間切換周波数	0~590Hz	60Hz	◎	
270	あて止め、負荷トルク高速周波数制御選択	0,1,2,3	0	270	あて止め、負荷トルク高速周波数制御選択	0,1,2,3,11,13	0	◎	
271	高速設定上限電流値	0~200%	50%	271	高速設定上限電流値	0~400%	50% *	◎	
272	中速設定下限電流値	0~200%	100%	272	中速設定下限電流値	0~400%	100% *	◎	
273	電流平均化範囲	0~400Hz,9999	9999	273	電流平均化範囲	0~590Hz,9999	9999	◎	
274	電流平均フィルタ定数	1~4000	16	274	電流平均フィルタ定数	1~4000	16	◎	
275	あて止め時励磁電流低速倍率	0~1000%,9999	9999	275	あて止め時励磁電流低速倍率	50~300%,9999	9999	◎	

*: インバータ定格電流が変更になっている容量において設定値が 150% の場合は、 $150\% \times A500 \text{ 定格電流} / A800 \text{ 定格電流}$ で設定してください。

FREQROL-A500 パラメーター一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
276	あて止め時 PWM キャリア周波数	0~15,9999	9999	276	あて止め時 PWM キャリア周波数	55K 以下:0~9,9999 75K 以上:0~4,9999	9999	△	A500 で 9 以上の値が設定されていた場合は、A800 では 9 を設定してください。
278	ブレーキ開放周波数	0~30Hz	3Hz	278	ブレーキ開放周波数	0~30Hz	3Hz	◎	
279	ブレーキ開放電流	0~200%	130%	279	ブレーキ開放電流	0~400%	130% *	◎	
280	ブレーキ開放電流検出時間	0~2s	0.3s	280	ブレーキ開放電流検出時間	0~2s	0.3s	◎	
281	始動時ブレーキ動作時間	0~5s	0.3s	281	始動時ブレーキ動作時間	0~5s	0.3s	◎	
282	ブレーキ動作周波数	0~30Hz	6Hz	282	ブレーキ動作周波数	0~30Hz	6Hz	◎	
283	停止時ブレーキ動作時間	0~5s	0.3s	283	停止時ブレーキ動作時間	0~5s	0.3s	◎	
284	減速度検出機能選択	0,1	0	284	減速度検出機能選択	0,1	0	◎	
285	オーバースピード検出周波数	0~30Hz,9999	9999	285	オーバースピード検出周波数 (速度偏差過大検出周波数)	0~30Hz,9999	9999	◎	
286	ドループゲイン	0~100%	0%	286	ドループゲイン	0~100%	0%	◎	
287	ドループフィルタ時定数	0.00~1.00s	0.3s	287	ドループフィルタ時定数	0~1s	0.3s	◎	
342	E2PROM 書き込み有無選択	0,1	0	342	通信 EEPROM 書き込み選択	0,1	0	◎	
503	コンデンサ寿命タイマ	—	—	503	メンテナンスタイマ 1	0(1~9998)	0	×	設定不要
504	コンデンサ寿命警報出力設定時間	0~9998,(9999)	876	504	メンテナンスタイマ 1 警報出力設定時間	0~9998,9999	9999	△	A800 で設定値を 9999 とすると機能無しとなります。 A500 で 9999 が設定されていた場合は、A800 では 876 を設定してください。
611	再始動時加速時間	0~3600s,9999	5.0s	611	再始動時加速時間	0~3600s,9999	9999	◎	
900	FM 端子校正	—	—	C0 (900)	FM/CA 端子校正	—	—	×	必要に応じて校正してください
901	AM 端子校正	—	—	C1 (901)	AM 端子校正	—	—	×	必要に応じて校正してください
902	周波数設定電圧バイアス	0~60Hz:0~10V	0Hz:0V	C2 (902)	端子 2 周波数設定バイアス周波数	0~590Hz	0Hz	△	必要に応じて再設定してください。 詳細は取扱説明書(詳細編)『5.12.5 周波数設定電圧(電流)のバイアスとゲイン』『5.12.6トルク(磁束)設定電圧(電流)のバイアスとゲイン』を参照してください。
				C3 (902)	端子 2 周波数設定バイアス	0~300%	0%	△	
903	周波数設定電圧ゲイン	1~400Hz:0~10V	60Hz:5V	125 (903)	端子 2 周波数設定ゲイン周波数	0~590Hz	60Hz	△	
				C4 (903)	端子 2 周波数設定ゲイン	0~300%	100%	△	
904	周波数設定電流バイアス	0~60Hz:0~20mA	0Hz:4mA	C5 (904)	端子 4 周波数設定バイアス周波数	0~590Hz	0Hz	△	
				C6 (904)	端子 4 周波数設定バイアス	0~300%	20%	△	
905	周波数設定電流ゲイン	1~400Hz:0~20mA	60Hz:20mA	126 (905)	端子 4 周波数設定ゲイン周波数	0~590Hz	60Hz	△	
				C7 (905)	端子 4 周波数設定ゲイン	0~300%	100%	△	
990	PU ブザー音制御	0,1	1	990	PU ブザー音制御	0,1	1	◎	

*:インバータ定格電流が変更になっている容量において設定値が 150%の場合は、150%×A500 定格電流/A800 定格電流で設定してください。

4. 2. 端子応答速度の互換性について

FR-A800 は、FR-A500 に比べて入出力端子の応答性が良くなっています。使用方法によっては、装置の動作タイミングが変わることがあります。

その場合には、Pr. 289 (本体出力端子フィルタ)、Pr. 699 (入力端子フィルタ) を設定することにより、端子の応答時間を調整することができます。

Pr. 289、Pr. 699 に 15～20ms を目安に設定し、システムに合わせて調整してください。

5. オプション

5. 1. オプションについて

FREQROL-A500 (L) シリーズでオプションを使用されていた場合、FREQROL-A800 シリーズに置き換えますと以下のようになります。

名称	オプション形式		
	FREQROL-A500 (L) の場合	FREQROL-A800 の場合	
内蔵形	12ビットデジタル入力	FR-A5AX	FR-A8AX 周波数設定の優先順位はFR-A500と異なりますので、詳細は取扱説明書を参照ください。
	デジタル出力 増設アナログ出力	FR-A5AY	FR-A8AY
	リレー出力	FR-A5AR	FR-A8AR
	4ポート PLG バス列入力	FR-A5AP、T-PLG50、T-PLG51	FR-A8AP (バス列入力は本体に内蔵)
	計算機リンク	FR-A5NR	本体に内蔵 (RS-485 端子、リレー出力2点)
	Profibus-DP	FR-A5NP	FR-A8NP
	Device Net	FR-A5ND	FR-A8ND
CC-Link	FR-A5NC	FR-A8NC	
別置形	パラメータユニット	FR-PU04	使用不可。 対応パラメータ FR-PU07
	パラメータユニット接続ケーブル	FR-CB201, 203, 205	流用できます。 操作パネル盤面取付時はFR-ADPを準備してください
	取付互換アタッチメント	FR-AAT、FR-A5AT	流用できます
	冷却フィン外出しアタッチメント	FR-A5CN、MT-A5CN	FR-A8CN□□、A8CN□□ 一部容量を除きパネルカットが流用できます。 盤内、外の奥行きが異なります。詳細はFR-A8CN□□、FR-A8CN□□の取説を参照ください。
	EMC 指令対応ノイズフィルタ	SF	本体に内蔵 (EN61800-3 2nd Environment に対応)
	サージ電圧抑制フィルタ	FR-ASF-H	流用できます
	力率改善用 DC リアクトル	FR-BEL-(H)	流用できます 新規はFR-HEL-(H)
	力率改善用 AC リアクトル	FR-BAL-(H)、MT-BAL-(H)	流用できます 新規はFR-HAL-(H)
	ラジオノイズフィルタ	FR-BIF-(H)	流用できます
	ラインノイズフィルタ	FR-BSF01、FR-BLF	流用できます
	BU形ブレーキユニット	BU1500~15K、H7.5K~30K	流用できます
	ブレーキユニット	FR-BU-(H)、FR-BU2-(H)	流用できます MT-BU5は不可
	抵抗器ユニット	FR-BR-(H)、MT-BR5-(H)	流用できます
	FR-RC形電源回生コンバータ	FR-RC-(H)、MT-RC-(H)	流用できます*
	FR-CV形電源回生共通コンバータ	FR-CV-(H) 7.5K(-AT)~55K	流用できます
	FR-CV用専用別置きリアクトル	FR-CVL-(H) 7.5K~55K	流用できます
	FR-HC形高力率コンバータ	FR-HC-(H)、MT-HC-(H)、FR-HC2-(H)	流用できます
	正弦波 フィルタ	リアクトル MT-BSL-(H)	流用できます
		コンデンサ MT-BSC-(H)	流用できます
	操作・設定箱	周波数計付操作箱	FR-AX
連動設定操作箱		FR-AL	流用できます
3速設定操作箱		FR-AT	流用できます
遠隔設定箱		FR-FK	流用できます
比率設定箱		FR-FH	流用できます
追従設定箱		FR-FP	流用できます
主速設定箱		FR-FG	流用できます
傾斜信号箱		FR-FC	流用できます
変位検出箱		FR-FD	流用できます
ブリアンプ箱		FR-FA	流用できます
その他	指速発電機	QVAH-10	流用できます
	変位検出器	YVGC-500W-NS	流用できます
	周波数設定器	WA2W 1kΩ	流用できます
	周波数計	YM206NR1 1mA	流用できます
	目盛校正抵抗器	RV24YN 10kΩ	流用できます

*FR-RC-(H)、MT-RC-(H)を使用している場合は、FR-BAL-(H)、MT-BAL-(H)を使用してください。

冷却フィン外出しアタッチメントを使用している場合、一部容量を除き FREQROL-A500 シリーズのパネルカット寸法のまま置き換えが可能です。

【冷却フィン外出しアタッチメント使用時】

既設インバータ		置換えインバータ		パネルカット寸法
インバータ形式	冷却フィン外出しアタッチメント形式	インバータ形式	冷却フィン外出しアタッチメント形式	
FR-A520-0.4K	—	FR-A820-0.4K	—	—
FR-A520-0.75K	—	FR-A820-0.75K	—	—
FR-A520-1.5K	FR-A5CN01	FR-A820-1.5K	FR-A8CN101	同一寸法
FR-A520-2.2K	FR-A5CN01	FR-A820-2.2K	FR-A8CN101	同一寸法
FR-A520-3.7K	FR-A5CN01	FR-A820-3.7K	FR-A8CN101	同一寸法
FR-A520-5.5K	FR-A5CN02	FR-A820-5.5K	FR-A8CN02	同一寸法
FR-A520-7.5K	FR-A5CN02	FR-A820-7.5K	FR-A8CN02	同一寸法
FR-A520-11K	FR-A5CN03	FR-A820-11K	FR-A8CN03	同一寸法
FR-A520-15K	FR-A5CN04	FR-A820-15K	FR-A8CN04	同一寸法
FR-A520-18.5K	FR-A5CN04	FR-A820-18.5K	FR-A8CN04	同一寸法
FR-A520-22K	FR-A5CN04	FR-A820-22K	FR-A8CN04	同一寸法
FR-A520-30K	FR-A5CN05	FR-A820-30K	FR-A8CN05	同一寸法
FR-A520-37K	FR-A5CN06	FR-A820-37K	FR-A8CN06	同一寸法
FR-A520-45K	FR-A5CN06	FR-A820-45K	FR-A8CN06	同一寸法
FR-A520-55K	FR-A5CN07	FR-A820-55K	FR-A8CN103	同一寸法
FR-A520L-75K	MT-A5CN02	FR-A820-75K	FR-A8CN104	一部加工要
FR-A520L-90K	MT-A5CN02	FR-A820-90K	FR-A8CN104	一部加工要
FR-A540-0.4K	FR-A5CN01	FR-A840-0.4K	FR-A8CN101	同一寸法
FR-A540-0.75K	FR-A5CN01	FR-A840-0.75K	FR-A8CN101	同一寸法
FR-A540-1.5K	FR-A5CN01	FR-A840-1.5K	FR-A8CN101	同一寸法
FR-A540-2.2K	FR-A5CN01	FR-A840-2.2K	FR-A8CN101	同一寸法
FR-A540-3.7K	FR-A5CN01	FR-A840-3.7K	FR-A8CN101	同一寸法
FR-A540-5.5K	FR-A5CN02	FR-A840-5.5K	FR-A8CN02	同一寸法
FR-A540-7.5K	FR-A5CN02	FR-A840-7.5K	FR-A8CN02	同一寸法
FR-A540-11K	FR-A5CN04	FR-A840-11K	FR-A8CN102	同一寸法
FR-A540-15K	FR-A5CN04	FR-A840-15K	FR-A8CN102	同一寸法
FR-A540-18.5K	FR-A5CN04	FR-A840-18.5K	FR-A8CN04	同一寸法
FR-A540-22K	FR-A5CN04	FR-A840-22K	FR-A8CN04	同一寸法
FR-A540-30K	FR-A5CN05	FR-A840-30K	FR-A8CN05	同一寸法
FR-A540-37K	FR-A5CN06	FR-A840-37K	FR-A8CN06	同一寸法
FR-A540-45K	FR-A5CN06	FR-A840-45K	FR-A8CN06	同一寸法
FR-A540-55K	FR-A5CN06	FR-A840-55K	FR-A8CN06	同一寸法
FR-A540L-75K	MT-A5CN02	FR-A840-75K	FR-A8CN105	一部加工要
FR-A540L-90K	MT-A5CN02	FR-A840-90K	FR-A8CN105	一部加工要
FR-A540L-110K	MT-A5CN02	FR-A840-110K	FR-A8CN104	一部加工要
FR-A540L-132K	MT-A5CN03	FR-A840-132K	FR-A8CN106	同一寸法
FR-A540L-160K	MT-A5CN03	FR-A840-160K	FR-A8CN107	同一寸法
FR-A540L-220K	MT-A5CN04	FR-A840-220K	FR-A8CN108	同一寸法
FR-A540L-280K	MT-A5CN05	FR-A840-280K	FR-A8CN109	同一寸法

5. 2. FR-A5NC を使用されている場合の置換えについて

FREQROL-A500 (L) シリーズで FR-A5NC (CC-Link 通信オプション) を使用されている場合、FREQROL-A800 シリーズに置き換えますと FR-A5NC は使用できません。FREQROL-A800 シリーズで CC-Link 通信を行う場合は、FR-A8NC を使用してください。

(1) 形状、取付け方法について

形状、取付け方法の相違点は以下のようになります。

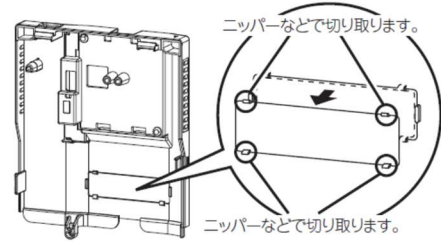
項目	FR-A5NC	FR-A8NC	備考
形状	インバータ内蔵オプション形、端子台接続方式	インバータ内蔵オプション形、端子台接続方式	接続方式は同じですが、オプション基板の形状が異なります。
接続端子台	6 端子台 (M3×6mm ネジ)	A6CON-L5P 差し込み配線	端子台形状、配線方法が異なります。端子台は付属しません。
取付け方法	スロット 3 に取付け ※表面カバーを取り付けてから端子台を取付けます	オプションコネクタ 1 に取付け ※端子台の配線を行ってから表面カバーを取付けます	
終端抵抗	シーケンサ付属の終端抵抗	終端抵抗選択スイッチ	
接続ケーブル (*1)	CC-Link 専用ケーブル	CC-Link 専用ケーブル	

*1：接続ケーブル長に注意してください。

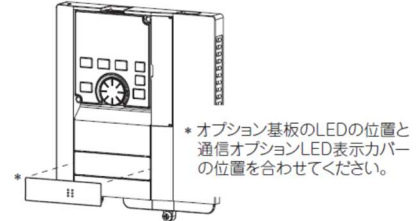
【FR-A8NC の取付け方法】

◆ 通信オプション LED 表示カバーの取り付け

- (1) インバータの表面カバーを取り外してください。(表面カバーの取り外し方については、インバータ本体の取扱説明書(詳細編)の2章を参照してください。) インバータの表面カバーに、通信オプションの運転状態表示用 LED を表示するためのカバーを取り付けます。
- (2) インバータの表面カバーの裏にあるツメをニッパーなどで切り取って、通信オプション LED 表示カバーを取り付けるための窓を開けます。



- (3) 表面カバーの表から通信オプション LED 表示カバーをはめ込み、ツメで固定されるまで押し込みます。

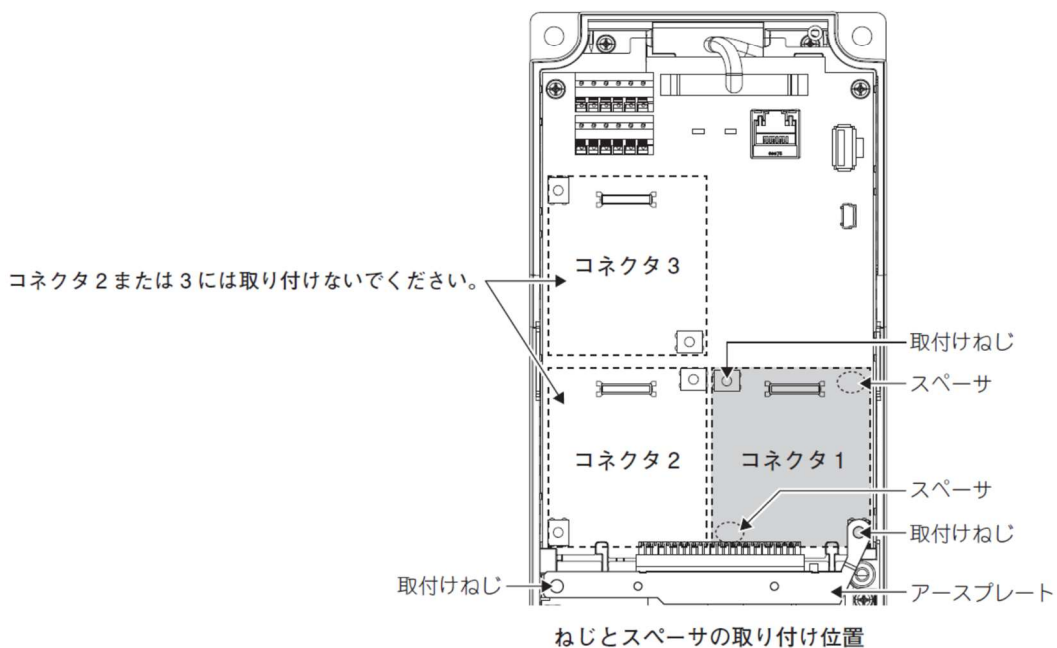
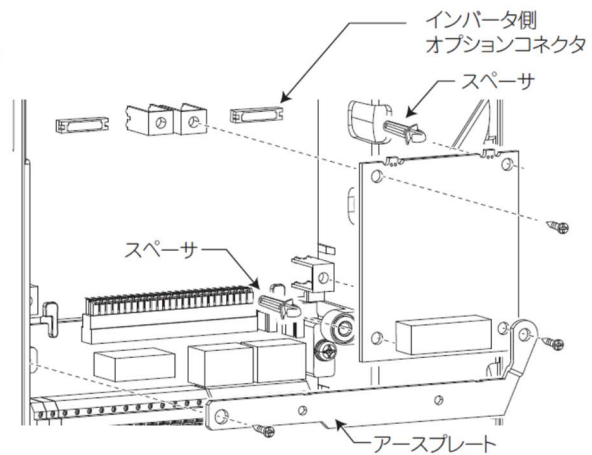


NOTE

- 保護構造 (JEM1030) は開放形 (IP00) になります。

◆ オプションの取付け

- (1) 取付けねじで固定しない取付け穴 2 箇所 (次ページ参照) にスペーサをはめ込みます。
- (2) 内蔵オプションのコネクタをインバータ本体側コネクタのガイドに合わせて奥まで確実に挿入します。(インバータのオプションコネクタ 1 に取り付けてください。)
- (3) 付属の取付けねじで、アースプレートの左側 1 箇所 (次ページ参照) をインバータ本体に確実に固定します。(締付けトルク $0.33\text{N} \cdot \text{m} \sim 0.40\text{N} \cdot \text{m}$)
- (4) 付属の取付けねじで内蔵オプションの左側 1 箇所をインバータ本体に確実に固定し、右側 1 箇所をアースプレートとともにインバータ本体に確実に固定します。(締付けトルク $0.33\text{N} \cdot \text{m} \sim 0.40\text{N} \cdot \text{m}$) ねじ穴が合わない場合は、コネクタが確実に挿入されていない可能性がありますので確認してください。



【FR-A8NC の接続ケーブルについて】

CC-Link システムでは、CC-Link 専用ケーブルを使用してください。CC-Link 専用ケーブル以外では、CC-Link システムの性能が保証されません。

CC-Link 専用ケーブルの仕様、お問合せ先については、CC-Link 協会ホームページを参照してください。

• CC-Link 協会ホームページ <http://www.cc-link.org/>

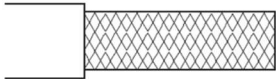
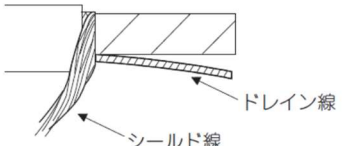
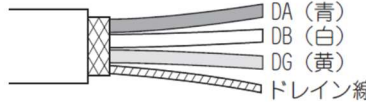
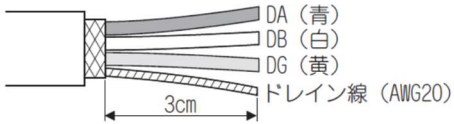
• 通信用ワンタッチコネクタプラグ（13年7月時点。予告なしに変更される場合があります。）

ケーブルを自作される場合、プラグは下記を参照してください。

形 式	メーカ名
A6CON-L5P	三菱電機（株）
35505-6000-B0M GF	住友スリーエム（株）

(1) ケーブル端末処理

通信用ワンタッチコネクタプラグに挿入する CC-Link 専用ケーブルの端末に対して以下の処理を行ってください。

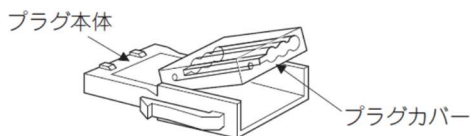
<p>1. 被覆をカットする。</p> 	<p>2. シールド線とドレイン線を分け、シールド線をカットする。</p>  <p>シールド線 ドレイン線</p>
<p>3. アルミテープ、介在ひもをカットする。</p>  <p>DA (青) DB (白) DG (黄) ドレイン線</p>	<p>4. ドレイン線をまっすぐ伸ばし、根元からよりあげる。(3cm を 7 回以上)</p>  <p>DA (青) DB (白) DG (黄) ドレイン線 (AWG20) 3cm</p>

NOTE

- ニッパーなどで切った先端はなるべく丸くしてください。ケーブル挿入時、ケーブル断面が円形でない場合、途中で引っかかり奥まで入れにくい場合があります。
- シールド線の通信用ワンタッチコネクタプラグに挿入されない部分については、必要に応じて絶縁処理を実施してください。

(2) プラグカバーの確認

プラグカバーがプラグ本体に組み込まれているか確認してください。

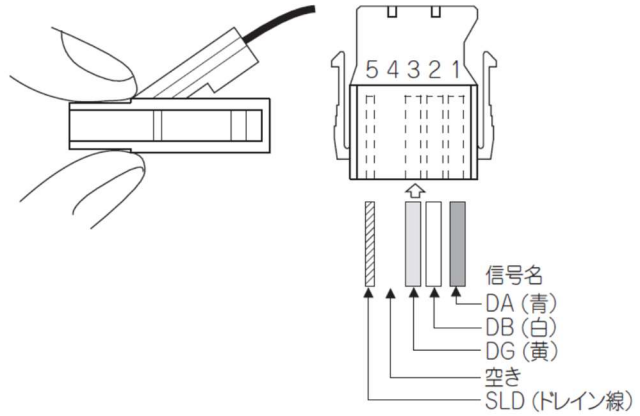


NOTE

- ケーブル挿入前にプラグカバーをプラグ本体に押し込まないでください。一度圧接されたプラグは、再利用することはできません。

(3) ケーブルの挿入

プラグカバーの後方を持ち上げ、プラグ本体に突き当たるところまでケーブルを挿入します。各信号用のケーブルは、通信用ワンタッチコネクタプラグへ右図のように挿入します。



NOTE

- ケーブルの挿入時、ケーブルを奥まで挿入してください。ケーブルが奥まで入っていないと、圧接不良の原因になります。
- ケーブル挿入時、カバー前部より、ケーブルが突き出る場合があります。このときはケーブルの先端がプラグカバーの中に入るように引き戻してください。

(4) プラグカバーの圧接

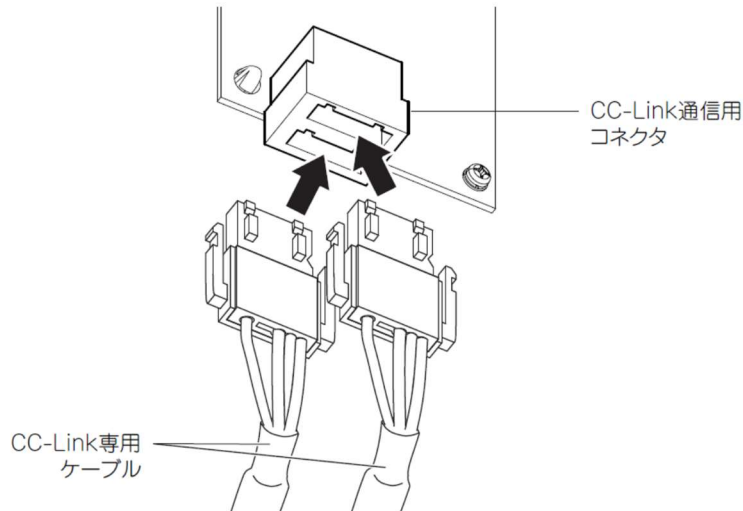
プライヤーなどでプラグカバーをプラグ本体に押し込み圧接します。圧接後、右図のようにプラグカバーがプラグ本体から外れないようにしっかりとはめ込まれていることを確認してください。



NOTE

- 圧接時、プラグカバーとプラグ本体のラッチがかみ合わなく、カバーが浮き上がることがあります。この状態では圧接不十分ですので、プラグカバーがプラグ本体にしっかりとめ込まれるまでカバーを押し込んでください。

CC-Link 専用ケーブルを CC-Link 通信用コネクタに接続します。



NOTE

- 内蔵オプションを取り付けた状態で、インバータ本体の RS-485 端子に配線する場合は、ノイズによる誤動作を防ぐために、配線がオプション基板やインバータ本体の基板に触れないようにしてください。

【FR-A8NC の終端抵抗選択スイッチの設定について】

終端局となるインバータ (FR-A8NC) には、終端抵抗選択スイッチの設定をあらかじめ行ってください。終端抵抗選択スイッチの仕様は下表の通りとなります。

状態	1	2	内容
	OFF	OFF	終端抵抗なし (初期状態)
	ON	OFF	使用しないでください。
	OFF	ON	130Ω (CC-Link Ver.1.00 専用高性能ケーブル使用時の抵抗値です。)
	ON	ON	110Ω

パラメータ番号はほぼ同じですが、一部設定値等が異なる個所があります。下表を参考に設定してください。

FR-A5NC における FR-A8NC 対応パラメータ一覧表

FR-A5NC から FR-A8NC に置換える時の、FREQROL-A800 シリーズのパラメータ設定について以下に示します。
 FREQROL-A500 シリーズでの設定値が工場出荷値以外に設定されている場合に以下の表に従って FREQROL-A800 シリーズのパラメータを設定してください。
 FREQROL-A500 シリーズでの設定値が工場出荷値の場合、基本的には FREQROL-A800 シリーズのパラメータを変更する必要はありません。

のパラメータは、FREQROL-A500 シリーズと番号が異なります。

設定
 ◎: FREQROL-A500 のパラメータをそのまま設定
 △: FREQROL-A500 のパラメータを変更して設定
 ×: FREQROL-A800 にて調整・設定

FREQROL-A500 パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
338	運転指令権	0, 1	0	338	通信運転指令権	0, 1	0	×	FREQROL-A800 シリーズでは MRS,RES,端子 1 の操作権が FREQROL-A500 シリーズと異なります。
339	速度指令権	0, 1	0	339	通信速度指令権	0, 1, 2	0		
340	リンク立ち上がりモード選択	0~2, 10, 12, 20, 22	0	340	通信立上りモード選択	0, 1, 2, 10, 12	0	×	FREQROL-A800 シリーズでは設定値 20, 22 は使用できません。X66 信号と Pr.79, Pr.340 との組合せにより動作が異なります。
349	CC-Link 通信時エラーリセット選択	0, 1	0	349	通信リセット選択	0, 1	0	◎	
500	通信エラー実行待ち時間	0~999. 8s	0s	500	通信異常実行待ち時間	0~999. 8s	0s	◎	
501	通信異常発生回数表示	0	0	501	通信異常発生回数表示	0	0	◎	
502	通信異常時停止モード選択	0~2	0	502	通信異常時停止モード選択	0~3	0	◎	
				542	通信局番(CC-Link)	1~64	1	×	FREQROL-A500 シリーズでは局番設定スイッチで局番を設定しますが、FREQROL-A800 シリーズでは Pr.542 に設定してください。
				543	ボーレート選択(CC-Link)	0~4	0	×	FREQROL-A500 シリーズでは伝送ボーレート設定スイッチでボーレートを設定しますが、FREQROL-A800 シリーズでは Pr.543 に設定してください。 設定値 0: 156kbps 設定値 1: 625kbps 設定値 2: 2.5Mbps 設定値 3: 5Mbps 設定値 4: 10Mbps

